KASAMA CITY

ようこそ！

笠間まるごとガイド

MAP付き！

魅力再発見ガイド。

笠間の**自然**を巡る。

笠間の**文化・芸術・スポーツ**を楽しむ

かさまのご当地。**「食・グルメ・特産品」**

笠間の**歴史**を訪ねる。

- 笠間市概要
- イベント情報
- 福祉への取組み
- 公共施設一覧
- 観光施設案内
- 景観フォト集
- かさまマップ

宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

市 章

3市町の合併を意味する強い団結の輪で、笠間市の頭文字「K」を表現、人も緑も水もいきいきと輝く姿や、また列車や自動車道の交通の要衝として利便性も表し「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」をイメージしました。

Profile

笠間市のプロフィール

市民憲章

わたしたち笠間市民のねがい ―笠間市民憲章―

笠間市は、豊かな自然に恵まれ、先人たちが育んできた歴史や文化の薫るまちです。わたしたちは、このふるさとを愛し、市民相互の交流につとめ、「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」をめざします。

自然を愛し、美しくゆめのあるまちにしよう
健康で働き、元気でいきがいのあるまちにしよう
歴史と文化を大切にし、豊かでうるおいのあるまちにしよう
思いやりの心を育て、明るいほほえみのあるまちにしよう
きまりを守り、安心でやすらぎのあるまちにしよう

市の花

「きく」

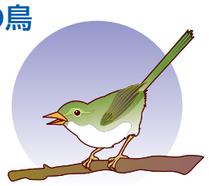
笠間市は、菊祭りや菊人形が有名で伝統があります。一方市内では、農業生産としての菊の栽培が盛んに行われております。また、菊は旧笠間市と旧友部町の花であったことからも、市民に親しまれている花といえます。これらのことからも、笠間市のシンボルとしてふさわしい花です。

市の木

「さくら」

笠間市内には愛宕山・北山公園・佐白山など、桜の名所が数多くあり、春には花が市内全域を網羅して咲き誇ることから、各所で桜まつりが行われております。また、さくらは旧岩間町の木であったことからも、市民にとって極めて身近な樹木といえます。これらのことからも、笠間市のシンボルとしてふさわしい木です。

市の鳥



「うぐいす」

笠間市全域に生息しているうぐいすは、鳴き声が美しく春の訪れを感じさせてくれます。自然環境に恵まれた笠間市をイメージできます。また、うぐいすは旧友部町の鳥であったことからも、市民にとって身近で親しまれている鳥といえます。これらのことからも、笠間市のシンボルとしてふさわしい鳥です。

統計情報

- 市制施行日：平成18年3月19日
- 面積：240.25㎢
- 人口：80,505人　（平成20年4月1日現在）

男	女	合計
39,412	41,093	80,505

- 人口密度：335人/㎢
- 65歳以上の人口比率：22.3%　（平成20年1月1日現在）
- 産業構造：
  第１次産業＝8.21%
  第２次産業＝29.70%
  第３次産業＝61.28%
  （平成17年10月1日現在）
- 財政力指数：0.64　（平成18年度決算）

本所・各支所

【笠間市役所（本所）】
〒309-1792
茨城県笠間市中央三丁目2番1号
〔車〕北関東自動車道・友部ICから約5分
〔鉄道〕常磐線・友部駅から徒歩15分

【笠間支所】
〒309-1698
茨城県笠間市石井717番地
〔車〕北関東自動車道・友部ICから約10分
〔鉄道〕水戸線・笠間駅からタクシーで5分

【岩間支所】
〒319-0294
茨城県笠間市下郷5140番地
〔車〕北関東自動車道・友部ICから約10分
　常磐自動車道・岩間ICから約10分
〔鉄道〕常磐線・岩間駅からタクシーで5分

生活関連施設整備状況

- 道路改良率：38.2%
- 道路舗装率：63.8%（平成20年4月1日現在）
- 人口1人当たりの公園面積：8.61㎡（平成18年度末）
- 上水道普及率（人口比）：
  笠間地区＝80.3%
  友部地区＝95.1%
  岩間地区＝88.5%　（平成19年度末）
- 下水道普及率（人口比）：43.5%（平成19年度末）

友好姉妹都市提携状況

- 和歌山県田辺市
- 北海道遠軽町
- 栃木県矢板市
- 兵庫県赤穂市

住みよいまち 訪れてよいまち 笠間

笠間市は、平成18年3月19日、笠間市、友部町、岩間町が合併し誕生しました。茨城県のほぼ中央に位置し、鉄道と高速交通体系が確立されているため近年は都市化も進み住宅地としても観光地としても魅力的な立地条件を備えております。一方で豊かな自然と文化が息づく大変美しいまちでもあります。

地理情報

笠間市は、首都圏から約100㎞、県都水戸市に隣接し、総面積は240.25㎢（旧笠間市131.61㎢・旧友部町58.71㎢・旧岩間町49.93㎢）となります。
区域は、東西約20㎞・南北約25㎞で構成され、北部は栃木県、西部は桜川市に、東部は水戸市・茨城町、南部は石岡市・小美玉市に隣接しています。
地勢は、新市の北西部に八溝山系が穏やかに連なる丘陵地帯で、南西部には愛宕山が位置し、北西部から東南部にかけ概ね平坦な台地が広がり、本地域の中央を涸沼川が北西部から東部にかけ貫流しています。
気候は、夏は気温も湿度も高く冬は乾燥した晴天の日が多い、太平洋型の気候となっています。

CONTENTS

情報
- プロフィール〈市章、市民憲章、統計情報、姉妹都市、市の花木鳥、整備状況〉 P1
- イベントスケジュール P2

歴史
- 【原始～中世】親鸞の足跡 P4
- 【近世】江戸道を歩く P6
- 【近代～現代】天狗党の史跡を辿る P8

自然
- 笠間の桜を巡る P10
- 笠間の自然は、こんなにも美しい〈笠間の山、笠間deハイキング〉 P12
- 笠間の母なる川、涸沼川の支流を訪ねてみよう〈笠間の川〉 P14
- 癒しスポット、笠間の公園あれこれ〈笠間の公園、こどものあそび場〉 P16

文化
- 美術館〈茨城県陶芸美術館、笠間日動美術館、春風萬里荘、石の百年館、笠間稲荷美術館、白濠居、田中嘉三記念館、歴史民俗資料館〉 P18
- 文化交流都市をめざして〈クールシュヴェール国際音楽アカデミー〉 P20
  ストーンエキシビジョン・陶炎祭・こども陶芸展
- 陶芸教室でロクロを体験しちゃおう！〈笠間焼体験〉 P22
- カサマでカラダ、たくさん動かそう！
  〈合気道、アームレスリング、マラソン大会、スナッグゴルフ〉 P24

特産
- かさまのご当地 その1 笠間のいなり寿司 P26
- かさまのご当地 その2 笠間の秋そば：クラインガルテン P28
- かさまのご当地 その3 笠間の特産品〈販売所紹介〉 P30
- かさまのご当地 その4 笠間の農産物 P32

福祉
- 世代間交流の取組み P34
- 福祉ボランティアの取組み P35
- ユニバーサル社会へ向けて P36
- 熟年パワーを地域に活かそう P37

施設一覧
- 市役所、教育文化、保育所・幼稚園、学校、保健福祉、警察消防、郵便局、国県、交通、その他、観光施設、ゴルフ場 P38
- 医療機関 P40

かさま春夏秋冬〈笠間市景観フォト集〉 P42

かさまマップ〈笠間市全図〉 P44

笠間市統計資料 P48

編集後記 地域資源発掘隊の紹介 P49

イベントスケジュール

1月
- ✻初詣 ✻彩初窯市〔笠間工芸の丘〕

2月
- ✻節分祭 ✻烏よばり〔泉地内の水田〕 ✻初午祭〔笠間稲荷神社〕
- ✻桃宴〔笠間地区商店会〕

3月
- ✻クールシュヴェール国際音楽アカデミーinかさま〔茨城県教育研修センターほか〕

4月
- ✻桜まつり〔北山公園・愛宕山〕 ✻笠間稲荷神社例大祭〔笠間稲荷神社〕
- ✻合気神社例大祭〔合気神社〕 ✻つつじまつり〔つつじ公園〕

5月
- ✻陶炎祭〔笠間芸術の森公園〕 ✻骨董我楽多市〔笹目駐車場〕
- ✻石楠花〔鳳台院〕 ✻お田植祭〔石井地内〕
- ✻大地の宴～かさま春市～〔大町公園通り〕

6月
- ✻道の市〔笠間駅前通り〕 ✻茅の輪くぐり〔笠間稲荷神社〕
- ✻路面喫茶〔陶の小径〕 ✻辻茶屋〔笠間稲荷門前通り〕

7月
- ✻グリーンフェスタかさま〔宍戸ヒルズカントリー〕
- ✻ビアマグ展〔やきもの通り〕
- ✻クラインガルテン七夕感謝祭〔笠間クラインガルテン〕

8月
- ✻笠間祇園祭〔笠間稲荷門前通りほか〕
- ✻稲田ふれあいまつり〔稲田駅前〕
- ✻十六夜まつり〔陶の小径〕 ✻岩間夏まつり〔岩間駅前〕
- ✻笠間のまつり〔笠間稲荷門前通り・笠間高校前通りほか〕

9月
- ✻全国こども陶芸展inかさま〔茨城県陶芸美術館〕
- ✻アマチュア陶芸大賞かさま〔茨城県陶芸美術館〕
- ✻笠間アートのまちめぐり〔笠間市内美術館〕

10月
- ✻笠間焼フェア〔笠間工芸の丘〕 ✻菊まつり〔笠間稲荷神社ほか〕
- ✻いなだストーンエキシビジョン〔中野組石材工業㈱〕
- ✻ふるさと友部まつり〔友部公民館ほか〕

11月
- ✻六所神社祭礼〔六所神社〕 ✻神事流鏑馬〔笠間小学校前〕
- ✻大地の宴～かさま秋市～〔大町公園通り〕
- ✻匠のまつり・ストーンフェスティバル〔笠間芸術の森公園〕
- ✻骨董我楽多市〔笹目駐車場〕 ✻魯山人野点茶会〔春風萬里荘〕

12月
- ✻陶のオルゴール展〔陶の小径・笠間工芸の丘〕
- ✻悪態まつり〔愛宕山飯綱神社〕
- ✻登り窯まつり〔やきもの通り〕 ✻かさま除夜の鐘〔佐白山山麓公園〕
- ✻かさま陶芸の里マラソン大会〔笠間芸術の森公園〕

毎月第2日曜
- ✻天狗の郷バザールdeいわま〔岩間駅前〕

北山公園桜まつり

烏よばり

クールシュヴェール

つつじまつり

お田植祭

愛宕山桜まつり

陶炎祭

岩間夏まつり

ふるさと友部まつり

笠間のまつり

いなだストーンエキシビジョン

六所神社

神事流鏑馬

骨董我楽多市

かさま陶芸の里マラソン大会

悪態まつり

菊まつり

笠間の歴史を訪ねる。

悠久の歴史に彩られた笠間の道を歩きながら、豊かな自然を体いっぱいに感じつつ、遺した足跡をたどってみませんか。

【原始～中世】

原始～古代

笠間市内では、石山神遺跡・寺平遺跡・行人（ぎょうや）遺跡など、1万～1万5000年前の縄文時代前期の遺跡が多数確認されています。また、縄文時代後期から晩期にかけての遺跡からは、石斧・石鏃（やじり）・石棒なども多く見つかっています。

弥生時代になると、九州北部から徐々に稲作が伝わり、人々は定住を始めました。

古墳時代になると、豪族による統治が始まるとともに、村単位の集落が発展していき、後に国や郡が成立します。大和朝廷の勢力は笠間地方にも及び、旧笠間市は常陸国新治郡、旧友部町は常陸国那珂郡及び茨城郡、旧岩間町は茨城郡に属していたとされます。

中世

平安末期、各地に荘園が形成され、旧友部・岩間町域を含む涸沼川流域一帯に小鶴荘が成立します。この荘園は平直幹が開発し、九条家に寄進されます。

源頼朝が鎌倉幕府を創設すると、八田知家が、常陸国守護に就き、この地方に進出してきます。知家の四男家政がこの地を領し、宍戸氏を称します。宍戸氏は、小鶴荘の西半分を支配し、宍戸荘としました。

戦国時代になると、宍戸氏は、佐竹氏の配下となり、やがて宍戸の地から海老ヶ島（旧明野町）へ移されました。

いっぽう、笠間地域では、鎌倉時代のはじめ、佐白山一帯が修験者や僧坊の修行の地でしたが、佐白山正福寺と七会徳蔵寺が激しい勢力争いをしていました。この紛争に乗じて、宇都宮氏が笠間に進出してきます。宇都宮の一族、塩谷時朝が両寺をおさえて、笠間の領主となりました。時朝は笠間の苗字にし、仏教振興に力を注ぎました。笠間六体仏や経典などを寺社に奉納しました。

笠間氏は、18代にわたって笠間地方に君臨してきましたが、天正18年（1590）豊臣秀吉の小田原征伐の際に、宇都宮氏に滅ぼされ、385年の笠間氏の歴史は幕を閉じたのです。

親鸞聖人

浄土真宗の開祖・親鸞聖人は1173～1262年までの90年の生涯を布教活動に費やしました。親鸞は、貧しい農民層その他、現実の苦しみから救いを求める民衆に「何よりも阿弥陀仏の救いを信じて、念仏すべきだ」と教えました。教えのひとつに悪人正機の教えがあります。「歎異抄（たんにしょう）」に「悪人とは、自分の力でどうすることもできず、救いをあきらめていた人々ですが、これに対し、修行できなくても悲しむな、阿弥陀仏を唯一心に信じ仏の願力にまかせれば、仏の救済をうけることができる。」と解きました。「教行信証」は、稲田の草庵で書かれました。笠間には、親鸞伝説が多くありますが、山伏の弁円との対決「板敷山の法難」は有名な話です。

親鸞（しんらん）の足跡

浄土真宗の開祖親鸞は、1207（建永2）年の「建永法難」で越後に流罪となりました。1214（建保2）年妻の恵信尼らを伴って常陸国に移住。笠間の庄司基員が、下妻より親鸞を招き、さらに稲田九郎頼重が稲田に黒木の草庵を提供しました。親鸞はここに二十年ほど住まい、民衆に念仏をひろめ、「教行信証」を執筆しました。笠間市域の親鸞の足跡をたどってみましょう。

1 袈裟掛けの松
友部・柏井
親鸞が稲田草庵から石岡・鹿島へ向かう途中、ここで休憩し、松に袈裟を掛けたと伝えられます。近くの「鹿の井」の水を飲んだという伝説もあります。

2 光明寺（浄土真宗）
宍戸・平町
親鸞が常陸国府のあった石岡や鹿島神宮への布教の往復の途中、ここで休憩したと伝えられます。本尊「銅造阿弥陀如来立像」は市指定文化財。

3 浄乗寺（浄土真宗）
宍戸・大田町
初代常陸国守護八田知家の子明玄が親鸞の弟子となり、浄念坊了善と称し、天台宗より改宗しました。本尊「銅造阿弥陀如来立像」は善光寺式仏像で市指定文化財。

4 唯信寺（浄土真宗）
宍戸・大田町
八田知家の三男、宍戸義治が親鸞の弟子（24輩第22番）となり、常陸国奥郡戸森に唯信房を開きました。江戸時代に現在地に移転しています。椎の大木は、市指定天然記念物。

5 光照寺（浄土真宗）
笠間
親鸞わらじ脱ぎの地。笠間の庄司基員が、下妻より親鸞を招き、ここでわらじを脱いだと伝えられます。「木造阿弥陀如来立像」は県指定文化財。山下りん等の墓があります。

6 西念寺（浄土真宗 別格本山）
笠間・稲田
親鸞が常陸に20年滞在した黒木の草庵の地。笠間城主時朝の副将、稲田九郎頼重が親鸞を稲田に迎えたと言われています。お葉つきイチョウは県指定天然記念物。見返り橋もあります。

7 玉日廟
笠間・稲田（大古山）
親鸞の妻、玉日姫（恵信尼）の廟。親鸞が京都へ帰った後も稲田に留まったと伝えられる。地元では玉日廟と呼んでいます。

8 田上の七不思議伝説
笠間・福原
福原・田上地域に親鸞の七不思議が伝わっています。【三度栗・お経塚・お経の松・ふんどめ池・おひ石・八つの房の梅・さいねん坊】

笠間の歴史［原始・古代～中世］

縄文時代　上加賀田笹口遺跡、石山神遺跡、柏井遺跡、随光寺遺跡、東平遺跡などが営まれた

弥生時代　大渕の宮前遺跡、小原遺跡、竹下遺跡などが営まれた

古墳時代　箱田うら山古墳、小原山王塚古墳、諏訪古墳、御前塚古墳が築かれる

奈良時代　「常陸国風土記」が編纂される。駅制が整い、官道に駅家が置かれ、大神駅や安侯駅が置かれた

平安時代　「延喜式神明帳」に、名神大社に稲田神社、小社に佐志能神社、羽梨山神社が記載される
939　平将門の乱がおこる
小鶴荘が成立する

鎌倉時代　源頼朝が平氏を滅ぼし、鎌倉に幕府を創設した。
1193　宍戸家政が頼朝の巻狩りに供奉する（このとき、曽我兄弟の仇うちがあった）
1205　宇都宮氏、笠間に進出し、七会の徳蔵寺を攻める。笠間時朝が笠間を領する
1217　この頃、親鸞が稲田郷に移り住む。稲田頼重・庄司基員等が帰依する。「教行信証」を執筆する
1241　笠間時朝、検非違使となる。以後、寺社に仏像や教典を寄進する。また、私撰集「前長門守時朝入京田舎打聞集」を編纂する
1247　宍戸家周、常陸国守護となる
1279　「常陸田文」に笠間12郷、小鶴庄の記載がある
1328　宍戸庄市原知意輪寺の鰹口がつくられる
1333　宍戸朝里、足利尊氏に属して六波羅探題を攻撃、宍戸知時、新田義貞に従い鎌倉を攻撃し幕府滅亡
1387　小田五郎・小山若犬丸ら、難台山に挙兵する
宍戸基里、難台山の戦いの軍功により、武蔵国一木郷を与えられる

室町時代　1441　結城合戦

笠間の歴史を訪ねる。【近世】

旧笠間市域では、関ヶ原の戦いの翌年、慶長6年（1601年）徳川家康の譜代大名・松平康重が3万石で入封し、笠間藩が成立しました。以後の笠間藩は3万石前後の譜代大名が家高を上げ、幕府に登用されるための足がかりの地として利用されるようになりました。康重が8年間領有した後は、藩主がめまぐるしく交代しましたが、延享4年（1747年）、牧野貞通が8万石で入封してからは藩主が固定され、以後9代の藩主が就任し廃藩まで続きます。江戸時代の笠間藩は、城下町の建設・整備により山内郷（やまうちごう）の中心として、また水戸・結城街道の中継地点として発展。江戸中期以降は、商業と手工業が盛んな町となり、金鉱石の採掘・酒造業・和紙生産などが行われていました。笠間焼は、江戸時代後半に箱田村の久野半右衛門道延が始めたものです。旧友部町域では、慶長7年（1602年）、佐竹氏の移封に伴い、秋田城主である秋田実季が移され、宍戸藩が成立します。後に水戸藩の支藩となった宍戸藩は、幕末の水戸天狗党の乱に巻き込まれ、取り潰しとなりましたが、明治初年に再興し、廃藩置県まで続きました。旧岩間町域では、宍戸藩以外にも土浦藩、中根氏、丸毛氏、小菅氏などが分割して支配していましたが、天狗党の乱では、土師村が天狗党に焼き討ちされたり、安居村の自警団が天狗追討軍の一翼を担って参戦したりして、村ぐるみ動乱の渦に巻き込まれました。

江戸道を歩く

笠間から宍戸、岩間を経て、府中（石岡）まで通じる里程約8里（29㎞）の「旧江戸道」は、北は笠間市笠間大町付近で結城街道に接続し、南は石岡市で水戸街道に接続していました。江戸時代、笠間藩主の参勤交代の経路には岩瀬・真壁を通る西道中と宍戸・岩間を通る東道中がありました。近代になって交通の流れ、手段が変わり、新しい道路が作られてきました。取り残された旧江戸道は、昔の面影をそのまま残している所が多く、散策に適しています。

出発!

❶道しるべ
市野谷
笠間市（旧岩間町）、石岡市境付近。天保7年（1836年）建立の石塔に「左　阿たご山道」と刻まれています。

❷厳島神社
市野谷
旧村社で、弁天池があります。

❹土浦藩岩間陣屋跡
下郷・上町
万治元（1658）年に設立された陣屋の跡です。現在は藤枝部。

❻鹿嶋神社
下郷・古山
鳥居は文化元（1804）年に建立されました。付近の路傍に石仏、石塔があります。

❼馬頭観世音の石仏
下郷・滝尻
嘉永5（1852）年に建立されました。二十三夜塔もあります。

⓬阿弥陀堂
下加賀田
上加賀田金谷寺奥の院にあったものが分村時、当地に移されました。平成16年改築。付近の路傍に五輪塔、石仏があります。

⓭平町下町の曲がり角
平町・下町
東西の道路は明治13（1880）年の大火のあと拡幅されました。南に光明寺、下加賀田橋があります。

⓯平町小人町付近の曲がり角・道しるべ
平町・小人町
江戸時代建立の道しるべに「右　かさま道　左　はぐろ道」、明治時代建立の道しるべに「右　笠間街道　左　南山内村上加賀田道」と刻まれています。馬力神もあり、道しるべの前の丘の上に新善光寺跡（宍戸氏の館跡）があります。

⓰諏訪神社
平町
「諏訪神社」「諏訪大明神」とも呼ばれ、宍戸の4町（上・中・下、橋爪）で護っていました。昔、付近に出店、旅籠があり、向かいに県中央水道事務所涸沼川浄水場があります。

⓱馬つなぎ
平町・小人町
昔、馬の蹄鉄場があったところです。大きな二十三夜塔があります。

⓲双体道祖神
手越・八反山
宝暦年間建立と伝えられています。この付近の道は薬研堀の昔の面影がよく残っています。

⓴鬼渡神社
手越
元東性寺脇にありましたが、暴風で壊れ、現在地に移されました。神社の前の通りに道路改修記念碑があります。

㉑東性寺
手越
真言宗豊山派の寺です。寄木造り十一面観音像（県指定文化財）があります。

㉒手越・屏下の曲がり角
手越
今でも「街道ばたの○○さん」と呼ばれる旧家があります。付近の路傍に如意輪観音の石仏があります。

ゴール!

㉗笠間城跡

木々におおわれた現在の笠間城跡は、神秘的な雰囲気で、大手門跡、本丸跡がよく残り、天守櫓跡は、佐志能神社になっています。

笠間の歴史［近世］

1590	豊臣秀吉、北条氏の小田原城を攻め全国統一 宍戸義利、佐竹義宣に従い上洛の途につく 北条方についた笠間綱家、宇都宮氏に攻められ滅亡
1595	佐竹義宣、秀吉から常陸54万石の朱印状をうけ、家臣の知行割を実施、宍戸氏は海老ヶ島へ移る
1600	関ヶ原の戦い 松平康重が3万石で笠間藩主になる
1602	佐竹義宣、秋田へ移封され、秋田実季が宍戸5万石藩主となる
1609	徳川頼房、水戸藩主となる 笠間藩主は小笠原吉次、松平康長、永井直勝、浅野長直と続く
1645	浅野長直は、播磨国赤穂に移封、井上正利が笠間城主となる 秋田俊季は、奥州三春へ移封
1657	岩間村・泉村が旗本土屋数直領となる。翌年、陣屋を設置する
1682	徳川光圀の末弟松平頼雄、宍戸1万石の藩主となる
1747	牧野貞通が日向国延岡から笠間8万石に移封する
1808	西念寺住職良水、入百姓問題の責を負い自刃する
1809	牧野貞喜、藩政改革を布告する
1823	笠間藩藩校「時習館」開館
1860	小野友五郎、咸臨丸に乗船しアメリカへ渡る
1864	水戸の天狗党筑波山で挙兵、大橋の天狗派が参加 宍戸藩主松平頼徳、水戸藩主名代として水戸に向かうも、乱に巻き込まれ、切腹、宍戸藩は取りつぶしとなる
1867	大政奉還、王政復古、江戸幕府消滅

笠間の歴史を訪ねる。【近代～現代】

明治4年7月の廃藩置県で、笠間藩は笠間県、宍戸藩は宍戸県となり、同年11月には両県とも茨城県に統合されました。明治11年には旧笠間城下を形成した上市毛村が笠間町と改称、明治22年には市町制の施行により、石井・下市毛・日草場の3村が笠間町に加わったほか、宍戸町・岩間村・北川根村・大原村・鯉渕村などが新たに誕生しました。その後、JR水戸線開通に伴う笠間駅・宍戸駅の設置（明治22年）、常磐線友部駅・岩間駅が設置（明治28年）されました。昭和9年、現在の旭町に霞ヶ浦海軍航空隊友部分遣隊が置かれ、同13年筑波海軍航空隊として独立します。激しさを増す戦禍の中で、笠間市域からも多くの出征兵士を送り、笠間地域961人、友部地域427人、岩間地域359人の尊い命が奪われました。昭和29年11月、岩間町と南川根村が合併し、新岩間町が誕生、同30年1月、宍戸町・大原村・北川根村・鯉渕村の一部が合併し、友部町が誕生、さらに2月、大池田村・北山内・南山内村が笠間町と合併しました。昭和33年笠間町と稲田町が合併し、8月笠間市が誕生しました。以後、旧笠間市・旧友部町・旧岩間町は発展を遂げ、平成18年3月19日に合併し笠間市となり、現在に至っています。

【天狗党の史跡を辿る】

幕末期水戸藩の尊王攘夷派（天狗党）と、これに反対する諸生党の騒乱は水戸領にとどまらず、県内いたるところに傷跡を残しています。笠間市域にも、伊東益荒や川俣茂七郎ら他県出身の天狗党（別働隊）の足跡が見られます。岩間の明神山合戦、鯉渕勢の宍戸陣屋占拠、幕府軍・笠間藩の天狗追討軍に追われ、池野辺から大橋に落ち延びた天狗党の跡が残っています。

❶淡島神社

岩間・土師

田中愿蔵と鯉渕勢の戦闘があった「明神山の合戦跡（1864.7.29）」の石碑があります。土師村焼き打ちで家26件焼失、6名即死、田中隊10数名戦死。

❷茶屋玄亀楼（亀屋）

宍戸・平町

天狗党の上州浪人、千種太郎が逗留していました。田中愿蔵も立ち寄りました。

❸宍戸藩陣屋跡

宍戸・平町

宍戸藩1万石の陣屋が鯉渕勢に占拠され、留守居の藩役人は逃亡。残った老女がひとりで長刀で抵抗したと伝えられています。

❹宍戸藩天狗党殉難碑

宍戸・大田町

養福寺（天台宗）境内にあり、宍戸藩校教授であった川口翊宸の撰文・書で明治5年に建立されました。

❺阿弥陀堂

友部・南友部（宿）

天狗党員、田中某の遺族が、水戸常磐共有墓地から墓石をここに移しました。

❻如意輪寺（天台宗）

友部・上市原

笠間藩天狗党討伐軍が逗留し、天狗党員狩りを行いました。

❼天狗党員の首塚

笠間・池野辺（太田切）

市原から大橋へ落ちのびる途中、ここで死去した天狗党員（1864.9.8）を土地の人が弔い、供養しました。

❽森家墓地

笠間・大橋

大橋天狗党森貞次郎義直（敦賀で処刑される）の墓です。大橋地区は水戸藩領で、11名が血判を結び、天狗党員となりました。

❾吉田神社

笠間・大橋

天狗党別動隊40名ほどが、ここで解散を決議しました（1864.9.8）。各自下野（栃木県）めざして落ちのびることとしました。

❿川又茂七郎碑

笠間・大橋（羽衣）

山形浪人、川俣茂七郎がここで自刃（1864.9.8）し、従僕も自刃しました。土地の人たちが墓を作り、菩提を弔いました。

⓫笠間藩処刑場跡

笠間・飯合（飯岡）

国道50号、飯岡交差点付近。七会村で自刃した伊東益荒、斎宮らの首を晒しました。七会村で笠間藩兵に逮捕された9名も、ここで処刑されました。

⓬高乾院（臨済宗）

笠間・石井

天狗党指導者、伊東益荒、斎宮の墓は、国道50号の拡張工事のため、高乾院に移されました。

⓭月崇寺（浄土宗）

笠間

江戸幕府の天狗党討伐軍の本陣がおかれた所で（1864.8.22～9.25）、総括は田沼玄藩頭意尊でした。

【戦争と笠間】

筑波海軍航空隊は1934（昭和9）年霞ヶ浦海軍航空隊の分遣隊として発足し、昭和13年に独立して、筑波海軍航空隊となりました。発足当初は、九三式陸上中間練習機（赤トンボ）を主とした操縦訓練でした。太平洋戦争が始まり、戦局が日本にとって厳しくなってくるとゼロ戦・紫電などの戦闘機が配備され、実戦的な猛特訓が続きました。

昭和19年秋以降、海軍に神風特別攻撃隊が編成されると、筑波航空隊からもフィリピンや沖縄に投入され、73名の隊員が貴い命をおとしました。

現在の県立友部病院一帯が筑波航空隊の跡地で、司令部や号令台、隊門、桜など当時の面影を残しています。

左の写真が当時の筑波海軍航空隊本部。現在も茨城県立友部病院として（写真上）当時の姿がそのまま残っています。

教官と練習生～赤トンボ（93式陸上中間練習機）前にて

笠間の歴史［近代～現代］

1871	廃藩置県、笠間県・宍戸県となるも、すぐに茨城県に統合される
1872	学制頒布、各地に小学校ができる
1884	山下りん、神田ニコライ堂の壁画を描く
1889	水戸ー小山間鉄道開通、笠間駅・大田町（宍戸）駅設置、市制・町村制施行、笠間町、宍戸町、岩間村他7村成立
1895	常磐線開通、岩間駅・友部駅設置
1904	日露戦争（～1905）
1915	笠間人車軌道営業開始
1929	世界恐慌はじまる
1935	箱田の木村武山邸の大日堂落成
1941	太平洋戦争はじまる
1942	植芝盛平、合気会創設
1945	終戦
1946	日本国憲法公布
1953	町村合併促進法交布
1954	岩間町と南川根村合併、新岩間町の誕生
1955	宍戸町・大原村・北川根村が合併し友部町となる 大池田、北山内、南山内が笠間町に合併
1958	笠間市市制施行
1962	佐白山、仏頂山が県立自然公園に指定される
1964	東京オリンピック開催
1974	茨城国体開催、吾国山、愛宕山が県立自然公園に指定される
2005	笠間市・友部町・岩間町が合併し、新笠間市が誕生

笠間の桜を巡る。

❶金剛寺のしだれ桜

❸本戸のしだれ桜

❹下市毛の山桜

❺笠間支所の桜並木

❷八坂神社のしだれ桜

❻宍戸大田町のしだれ桜

❼北山公園の桜

❽愛宕山の桜

笠間は桜の博物館

笠間市は、市の木が「さくら」になっており、ソメイヨシノをはじめしだれ桜、八重桜、山桜など様々な桜を楽しむことができます。ソメイヨシノ、八重桜は公園、学校などに多く見られ、しだれ桜は寺院が中心で古木も多く見られます。山桜は、難台山、愛宕山、舘岸山、北山公園などで多く見られます。笠間市の桜の開花時期は標高によって若干差があります。しだれ桜で3月30日ごろから2週間程度、ソメイヨシノで4月5日ごろから2週間程度、山桜で4月中旬から下旬にかけて、八重桜はちょうどゴールデンウイークのころが見ごろとなります。

ここに注目!

その1 全国10位?の山桜

樹齢300年、樹高20m、幹周り7.7m。南指原の山桜は南指原の「ほたるの里」に隣接する名木で環境省が指定する全国10位に入る大きさを誇る見事な桜である。ほたるの里と併せて一度、見に行ってみては?

その2 愛宕山の桜の開花は2月?

愛宕山は山の至るところに桜が咲き誇り、来た人の目を楽しませてくれる。中腹の鳥居付近には河津桜(現在は3本)があり2月中旬に開花となる。愛宕山は約2000本の桜があり、この河津桜の咲くころは梅も満開の時期を迎えることから、愛宕山では2月~5月まで、さまざまな桜の白い帯が、山を上へ上へと登っていく。また、10月には10月桜が中腹の鳥居付近にあり、秋でも桜が楽しめる。

その3 田んぼの中の桜の正体は?

県道南指原岩間停車場線の長沢地区に向かう左側の田んぼの中を誇らしく咲く白い花。その正体は「こぶし」。丁度桜と同じ時期に咲く「こぶしの巨木」をぜひ一度ご覧いただきたい。

桜をもっと楽しもう!

その1 桜まつりめぐり

笠間市では、北山の桜まつりと愛宕山さくらまつりが同時期に開催される。この2会場で開催する「さくらまつり」に出かけてみよう。

同じさくらまつりでも、北山は「さくらトンネル」と「水辺の桜」の景観を楽しむことができ、愛宕山は「山斜面の桜」と「山全体の遠景」を楽しむことができて、どちらもライトアップされ、夜桜も楽しめる。

その2 ハイキングで山桜を楽しもう!

山桜を楽しむのにはハイキングをお勧めしたい。

ルートは、愛宕山~難台山のルートと舘岸山をめぐるルートの2コース。

愛宕山~難台山ルートは吾国愛宕県立自然公園のハイキングルートで最もポピュラーなコースで、特に難台山の新緑と桜のコントラストがみごとである。

舘岸山をめぐるルートは、岩間の地区の市民によって造られたコースで、登山ルートのスタート地点にはお寺があり、ソメイヨシノの並木が連なる。舘岸山の南西には、舘岸城跡があり、南北朝末期の小山義政の乱のとき、難台山城の向城として幕府軍が築いたものとされている。この舘岸山からの難台山を眺めても山桜を楽しめる。

その3 春の訪れは宍戸のしだれ桜から

この地方の桜は、しだれ桜がソメイヨシノより若干早く咲く。宍戸のしだれ桜は隣接する三つの寺にある。樹齢は70~100年位であるが、3つのしだれ桜がそろっているところが珍しいのか、例年3月30日ごろからカメラマンが多く訪れる。

やはり春の訪れは、この桜から感じ取る人が多いようだ!

笠間の自然は、こんなにも美しい。

笠間市は、茨城のほぼ中央に位置しており、北は城里町、南は茨城町、小美玉市、石岡市、東には水戸市、西に桜川市、栃木県茂木町に隣接しています。

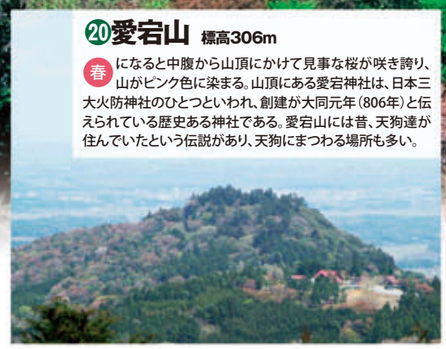
地形は、西北と南西は阿武隈山系の山で、この山系の丘陵に取り囲まれた笠間盆地と東南部は、涸沼川と巴川流域の平坦地からなっています。

笠間の山は、西北に国見山・仏頂山、西に鍬柄山・棟峰、南西に吾国山・難台山・愛宕山、南に鐘転山、そして北東には朝房山があります。

地区別にみると、笠間地区の城里町と石岡市に接している箇所を中心に15山、岩間地区の石岡市側に4山、友部地区は下加賀田地域に3山の併せて22の山があり、一番高い山は、難台山553mで、その他のほとんどが100～300m台の低い山です。

⑥佐白山 標高209m

夏の新緑、秋の紅葉、数百種の植物が繁茂する佐白山はまさに自然の宝庫。佐白山の山麓に見られるのは鎌倉時代の笠間城の山城跡。今も巨石で築かれた石垣が残っている。山頂には佐志能神社が祭られており、山頂の石倉からの眺めは雄大だ。



⑳愛宕山 標高306m

春になると中腹から山頂にかけて見事な桜が咲き誇り、山がピンク色に染まる。山頂にある愛宕神社は、日本三大火防神社のひとつといわれ、創建が大同元年（806年）と伝えられている歴史ある神社である。愛宕山には昔、天狗達が住んでいたという伝説があり、天狗にまつわる場所も多い。

⑮吾国山 標高518m

吾国山は、笠間市と石岡市との境に位置し、山頂には三角点がある。大谷石の蔵のような中に吾（我）国神社（田上神社）の祠があり、北側の展望が開ける。吾国山頂から西の田上側へ下る途中にブナ林があり、その下草としてカタクリが群生している。※市の文化財に指定されている。

笠間の山ここに注目！▶▶▶

注目1 笠間にはなんと富士山が3つも!

福原駅近くの⑦富士山

笠間つつじ公園の⑧富士山

宍戸ヒルズカントリークラブ付近の⑱富士山

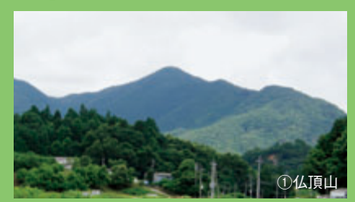
笠間には富士山が3つもある。その一つ福原駅近くにある富士山（⑦）。山頂には、「富士山認定協会」山名表示板と三角点のみで祠はなく展望もない。二つめは、笠間つつじ公園の富士山（⑧）で、5月には赤・紫・白などのつつじが開花し、観光客の目を楽しませてくれる。そして三つめは、宍戸ヒルズカントリークラブに隣接する富士山（⑱）で、三つの富士山の中で一番低い山である。山頂には三角点、2基の祠があるが展望はいまひとつ。

注目2 朝房山は朝ねぼう山??

⑩朝房山

笠間市と水戸市との境に位置する山で、神の住まう山「神奈備」として、古来より信仰の対象になっている。笠間の民話「朝房山とダイダラ坊」で、山が村の南側にあり、朝がくるのが遅く困った村人がダイダラ坊に頼んで移動してもらった山として伝えられる。民話「朝房山と蛇」などもある。常陸風土記にも出てくる山で、水戸市側の木葉下地区の住民が熱心に保護・整備を行っている。

注目3 自然の宝庫! 仏頂山。



①仏頂山

自然林の遊歩道が整備された「関東ふれあいの道」の山仏頂山は笠間市と栃木県茂木町との県境に位置し、カシ、シイ、サカキなどの暖帯性植物の分布北限に近い地域として植物学的にも興味深い山である。登山口である楞厳寺（りょうごんじ）山門は国の重要文化財になっており、裏山は国の天然記念物ヒメハルゼミの発生地となっている。

笠間deハイキング

北山ハイキングルートは、全長約8kmのコース。

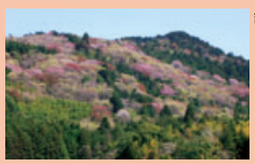
友部駅～南友部の田園地帯～ビオトープ天神の里～天神池～北山公園（高さ23mの展望塔から笠間市内360度の大パノラマを楽しむ）～ゲンジボタルの里～白鳥湖周辺～宍戸のお寺～宍戸駅

友部地区では、合併前から歩け歩け大会などの健康推進事業に北山公園までハイキングコースを利用してきた。このコースの魅力は水辺を歩くことと、笠間市内360度の大パノラマが楽しめることである。

少し足をのばせば佐白山・笠間芸術の森公園までコースに入れることもできる。

北山ハイキングコース

愛宕・難台・舘岸ハイキングコース



舘岸山

団子石

屏風岩

舘岸山をめぐるルートは、岩間の地区の市民によって造られたコースで、登山ルートのスタート地点にはお寺があり、ソメイヨシノの並木が連なる。舘岸山は、貴重な生物の宝庫。また、舘岸山には、夫婦岩・波岩、難台山には、団子石・ししヶ鼻・屏風岩などの銘石が観察できる。田園風景の四季を見ながら難台山にも歩を進めての岩石ウォークも楽しみである。

笠間十名山を登ろう!

笠間がお薦めする登り応えありの十名山!
ぜひチャレンジしてみてください!

- ▲仏頂山431m
- ▲国見山392m
- ▲佐白山209m
- ▲富士山（笠間つつじ公園）144m
- ▲朝房山201m
- ▲難台山553m
- ▲吾国山518m
- ▲愛宕山306m
- ▲舘岸山256m
- ▲鐘転山218m

笠間の母なる川、涸沼川の支流を訪ねてみよう。

笠間市に降った水は、阿武隈山系の山・丘陵地からの沢が連なり川となり、涸沼川、巴川となり平坦地を流れます。川は那珂川流域と霞ヶ浦流域に大別されますが、分水嶺は愛宕山東側となっており、涸沼川は那珂川へ、巴川は霞ヶ浦（北浦）へと流れます。涸沼川は、笠間市国見山に源を発し、市内の肥沃な水田地帯を形成しながら茨城町に至り、涸沼に流入します。巴川は、愛宕山山根地区付近を水源として、山根池から泉地区の田園地帯を流れ、市野谷、福島を経て小美玉市、茨城町、鉾田市を経て北浦に流れ込みます。笠間市唯一の霞ヶ浦流域の河川です。池については湖といわれるのは「笠間湖」のみで、農業用のため池が、375箇所（笠間地区161箇所、友部地区129箇所、岩間地区85箇所）ありますが、市民が憩える水辺は意外と少ない。特に笠間地区は丘陵と耕地の間に小さなため池が点在します。水辺を利用した公園では北山公園（新池・中池・弁天池）があります。南指原地区・駒場地区のほたるの里、北山公園の中にあるゲンジボタルの里、ビオトープ天神の里はいずれも市民が手づくりで整備・管理を行っている場所です。

②涸沼川 一級河川

涸 涸沼川は、笠間市国見山（392m）に源を発し、城里町（旧七会村）南部を流下し、市町界で洪水時には一部流れを多目的ダムのある飯田川に分水し、笠間市を南北に貫流しながら稲田川などの支川を合わせて、肥沃な水田地帯を形成しながら茨城町に至り、涸沼前川、寛政川を合わせた後、涸沼に流入する。さらに涸沼から再び直轄管理の涸沼川を経て那珂川に合流する。

ここに注目!

注目1 涸沼川と笠間湖は直接接続? 涸沼川導水路

飯田川を堰き止めて造ったダムが飯田ダム（笠間湖）である。涸沼川は飯田川の水量調整により全体の水量を調整している。しかし、涸沼川の洪水時には一部流れを多目的ダムのある飯田ダムに分水して流すのが涸沼川導水路である。

市民のほとんどの人が知らない導水路で涸沼川から分水する場所を羽衣地区で見ることができる。

注目2 愛宕山東側に分水嶺

分水嶺とは分水界となっている山脈のことで、笠間市では、愛宕山が分水嶺といえる。笠間市に降り注いだ水のほとんどは涸沼川の流域であるが、岩間地区の泉、市野谷、福島は巴川の流域で霞ヶ浦流域となっている。

たかが流域が違うだけではない。流域の違いで下水道事業や合併浄化槽設置などの国・県の助成が違ってくるのだ。霞ヶ浦を浄化するために、霞ヶ浦流域の方がより厳しい環境基準を設けているので霞ヶ浦流域の方が浄化に関する事業の助成率は高い。

もしかして、市民の生活レベル、意識にも違いがあるかも?

⑦稲田川 涸沼川支川（一次支流）

吾 国山の北側から流れ出ており、源流は沢集落と寺口集落の二筋あるが、沢集落の方が水量は豊富である。福原駅からは吾国山のハイキングコースとなっている。川は福原、稲田、飯合、来栖を経て、笠間駅前付近（稲荷町）で涸沼川に合流する。

⑪隋光寺川 涸沼川支川（二次支流）

愛 宕山西側駒場地区「滝入不動尊」を水源として、大古沢田園地帯を流れ、国道355号線下郷地区で桜川に合流する。さらに国道355号線バイパスを横断し、土師、押辺を経て湯崎地区で涸沼川に合流する。

※平成18年、隋光寺川日向内集落で全長1mの巨大ウナギが発見された。

⑬涸沼前川 涸沼川支川（一次支流）

上 市原山ノ内地区を水源として、国道50号線下流から河川となる。涸沼川支川では一番長い川で、上市原、中市原、下市原、南友部、小原、鴻巣、五平を経て水戸市五平地区に至る。

①飯田川 涸沼川支川（一次支流）

国 見山の東側から流れ出ているが、源流は民有林の雑木林。石寺、笠間湖（飯田ダム）、飯田を経て大渕で涸沼川に合流する。

みんなの活用法

その1 涸沼川源流を訪ねてみよう!

涸沼川の源流を訪ねてみよう!笠間市大橋地区を過ぎた辺りから川の景観がとてもよくなる。城里町大網、真端を経て笠間市の国見山東側に水源はある。国見山は国有林で水源かん養保安林の地域になっているが檜などは間伐されたままで、あまり手入れはしていない感じの山となっている。どちらかというと城里町からの農村景観を楽しむことをお勧めしたい。

その2 自然共生型ダムの笠間湖周辺の景観を楽しむ

ダム湖である笠間湖は、手のひらのように多くの沢が入り組んで、水深も浅く、沢水も適当にあり、水生生物、小魚が生息するには絶好の場所。水鳥と魚の浅瀬、湿生植物園と階段護岸などをきめ細かに整備し、生態系の保全と自然との共生を目指している。オイカワ、モツゴ、コイ、フナ、ゲンゴロウブナなどかなり多種の淡水魚が生息。野鳥も多く探鳥会の適地。周囲は約4.2kmで、ジョギング、ウォーキングなど楽しむのに最適。春には湖畔にソメイヨシノ、山側にヤマザクラが咲き、景観を楽しむことができる。

その3 水辺にふれあうビオトープめぐり

北山公園の水辺の湿性生態園では四季折々の生物の間からメダカが顔を出す。手づくりの「ほたるの里」南指原地区、駒場地区、北山公園では6月中旬にゲンジボタルが見られる。ビオトープ天神の里では、そこに住む生物・植物の観察ができる。トウキョウサンショウウオの姿も見られるかも。いずれも市民による手づくりで整備・管理している場所なので、一緒に参加して、汗を流して自然を楽しむのも一つの手段。

癒しスポット 笠間の公園あれこれ。

❶笠間芸術の森公園

総 面積54.6haの笠間芸術の森公園には、陶炎祭などが開催される「イベント広場」や、コンサート会場となる「野外コンサート広場」、陶造形物を野外展示した「陶の杜」、自然を活かし計画された「あそびの杜」、また隣接して茨城県陶芸美術館や、笠間陶芸の丘、匠工房・笠間があります。

住 笠間市笠間2345 交 北関東道友部ICから国道355号で約15分
問 0296-77-1101(都市計画課)

❷笠間つつじ公園

春 のつつじ公園は、満開時には山が赤く染まり燃えている様に見えます。夏の新緑、秋の紅葉、数百種の植物が繁茂する佐白山はまさに自然の宝庫。山頂の石倉からの眺めは雄大だ。

住 笠間市笠間616-7 交 北関東道友部ICから約20分 問 0296−72−9222 (観光協会)

❸佐白山麓公園

鎌 倉時代に笠間時朝によって築城された笠間城の下屋敷、時鐘楼、忠臣蔵の大石内蔵助の像があり歴史も感じられます。また、春には桜、夏には緑に包まれ、一年を通して自然を満喫できる公園です。

住 笠間市笠間1015-2 交 北関東道友部ICから15分 問 0296-77-1101(都市計画課)

❹北山公園

自 然豊かな山間の湖に映しだされる四季折々の自然が美しい北山公園。湖や池に沿って遊歩道があり、その道沿いに湿性生態園やアヤメ・ショウブ園・キャンプ場・ローラーすべり台・展望塔・休憩施設などが整備されています。ご家族と仲間と、楽しいコミュニケーションのひとときを!

住 笠間市平町1416-62 交 北関東道友部ICから10分 問 0296−78−3911 (管理事務所)

❺あたご天狗の森

あ たご天狗の森は、アスレチックや人工滝などがあり、昼夜とも訪れてみたいスポットです。天狗伝説と桜の名所で知られる愛宕山には、スカイロッジや展望公園があります。晴れた日の昼間には、太平洋まで一望できます。

住 笠間市上郷2775-7 交 常磐自動車道岩間ICから10分 問 0299-45-6622 (スカイロッジ管理事務所)

こどものあそび場!!

❶笠間芸術の森公園あそびの杜

「あそびの杜」は、子どもたちが生き生き・のびのびと遊べるための広場として、自然を活かしてつくられたもので、ロングすべり台をはじめとして、大型のアスレチック施設に子どもたちの感性を育むしかけなどを複合的に取り入れた大型遊具です。

❹北山公園の遊び場

全長161mもあるローラーすべり台は、こどもだけでなく大人にも大人気。山の起伏をそのままに活かした迫力満点のすべりをお楽しみください。そのほか高さ23mの展望塔やキャンプ場・バーベキュー広場もあり、家族連れで楽しめます。

❺あたご天狗の森

全長100mのラバー付きローラーすべり台や木製の遊具など、大自然に囲まれながら、開放感のある遊び場です。

❻北川根ふれあい広場

北川根小学校と併設されている「ふれあい広場」はサッカー場、野球場のほか、アスレチック広場があり体を動かしながら遊べます。

住 笠間市湯崎1111−1 交 北関東道友部ICから20分
問 0296-77-7533 [友部公民館]

❼総合運動公園

笠間市総合運動公園は、野球場、テニス、多目的広場、サッカー場のほか、アスレチック広場があり体を動かしながら遊べます。

住 笠間市箱田867-1 交 北関東道友部ICから20分

笠間の文化・芸術・スポーツを楽しむ

笠間は、芸術の香り漂う街。合気道発祥の地。

日本画の木村武山や、イコン画の山下りんなどの多くの芸術家たちを育んできました。今は陶芸美術館や日動美術館だけでなく、街中に色々なギャラリーが芸術の香りを漂わせています。

また、笠間は合気道発祥の地です。世界で唯一の合気道の神社があり、聖地となっています。

美術館
びじゅつかん

笠間の芸術館を巡る

1 茨城県陶芸美術館
いばらきけんとうげいびじゅつかん

☎0296・70・0011

国内外の優れた作品を鑑賞できる「企画展」、人間国宝や文化勲章受章者などの名品による「コレクション展」、県内で活躍中の作家を紹介する「現代茨城の陶芸展」が楽しめます。

住笠間市笠間2345 交JR笠間駅から車で5分
料一般300円 大高生250円 中小生150円（但し、企画展開催時には別に定めます。） 時9時30分～17時（入館16時30分）
休月曜日（祝日の場合翌日）・年末年始 P北駐車場利用（300台）

2 笠間日動美術館
かさまにちどうびじゅつかん

☎0296・72・2160

本館・西館は常設展示館として、当館所蔵の国内画の名品、作家のパレットなどが展示され、東館は企画展示館として展覧会を行います。野外彫刻庭園には、日本を代表する作家の彫刻が20点展示。

住笠間市笠間978-4 交JR笠間駅から車で5分
料大人1,000円 大高生700円 中小生500円 65歳以上800円 時9時30分～17時（入館16時30分）
休月曜日（祝日の場合翌日）・年末年始・展示替期間 P500台（周辺駐車場）

3 笠間稲荷美術館
かさまいなりびじゅつかん

☎0296・73・0001

笠間稲荷神社裏手にあり、館内には、笠間焼の古陶が常設展示されています。この他、信楽をはじめ中世六古窯の古陶器、香道具、屏風、掛軸、絵図などを中心に収集されています。

住笠間市笠間1 交JR笠間駅から車で5分
料一般300円 大高生200円 中小生100円
時8時～16時30分
休なし P1000台（有料・無料あわせて）

4 春風萬里荘
しゅんぷうばんりそう

☎0296・72・0958

陶芸、料理、絵画など多方面に才能を発揮し、「万能の異才」とうたわれた北大路魯山人が住居としていたものを、昭和40年に北鎌倉から移築しました。館内には、魯山人遺作の名品が展示されています。

住笠間市下市毛1371-1 芸術の村 交JR笠間駅から車で5分
料大人600円 大高生400円 中小生300円 65歳以上500円
時9時30分～17時（入館16時30分） 冬期期間として、12・1・2月は土・日・祝日のみ開館 休月曜日（祝日の場合翌日）・年末年始
Pあり

5 白凛居
はくりんきょ

☎0296・72・9222（笠間観光協会）

我が国初めてのイコン画家山下りんの資料収蔵館です。宗教画という特殊性で、美術史上彼女の存在は忘れられたようですが、近年の研究で、洋画の黎明期における彼女の功績が認められてきています。

住笠間市笠間1510 交JR笠間駅から徒歩15分 料無料
時11時～16時 休不定休 P10台

開館日については右記HPまたは（社）笠間観光協会までご確認ください。http://www010.upp.so-net.ne.jp/yamashita-rin/hakurinkyo2.htm

6 田中嘉三記念館
たなかかぞうきねんかん

☎0296・72・3309

明治42年笠間生まれ、58年に笠間で病死、「今少し命をください」と己が手のスケッチを残し、このことが家族の原動力となり辛苦の十年間の末建てた私設の記念館です。入選作品多数他、スケッチ、絵具、皿、筆、本などの愛用の数々を展示しています。

住笠間市下市毛1377-2 芸術の村
交JR笠間駅から車で5分
料大人300円 中小生100円
時9時～17時30分 休なし
P5台

7 歴史民俗資料館
れきしみんぞくしりょうかん

☎0296・77・8925

旧宍戸町役場の庁舎を利用したもので、旧友部町の古墳、宍戸城などのコーナーがあり、産業や交通、教育、生活の変遷がよく分かる展示になっています。

住笠間市平町29 交JR宍戸駅から徒歩10分
料無料 時9時～16時30分 休月曜日・祝日・毎月末日 P4台

8 石の百年館
いしのひゃくねんかん

☎0296・74・2901

日本最大のみかげ石の産地である笠間の稲田に、採石の歴史を残す貴重な資料館です。館内には、石を割るノミ・ハンマー・爆破に使う用具など約300点が展示されています。資料館「石の百年館」を訪ねれば、笠間の銘石をすべて知ることができ、石に対する愛着が深まります。

住笠間市稲田4303 ㈱タカタ付属施設
交JR稲田駅から車で5分
料一般300円 中高生200円 小学生以下無料
時10時～16時 休月曜日（祝日の場合翌日）・8/13～8/17・12/28～1/4 Pあり

文化交流都市をめざして。

クールシュヴェール国際音楽アカデミー in かさま

▲練習風景

Music Air
COURCHEVEL
IN KASAMA

フランスの名高いアカデミーのレッスン！

「クールシュヴェール国際音楽アカデミーinかさま」は、イタリア国境に近いフランス有数のリゾート地クールシュヴェールで毎夏開催される「クールシュヴェール夏季国際音楽アカデミー」のカリキュラムに従って開催される音楽の講習会です。

フランスで行われているアカデミーは、世界各地の主要音楽大学から60名にのぼる教授と600名にのぼる受講生が参加するヨーロッパ有数のアカデミーで、パスカル・ドゥヴァイヨン（ピアニスト，ベルリン芸術大学・ジュネーヴ音楽院教授）とドン・スーク・カン（ヴァイオリニスト，ヨンセイ大学教授）が芸術監督を務めています。

笠間で行われるのは、このアカデミーの参加講師の一部を招き，フランスのアカデミーの日本開催版として2005年春に日本ではじめて開催したものです。

世界に羽ばたく若手の音楽家の育成と地域の音楽文化振興に寄与しています。

毎年10月～12月に受講生等募集。

Inada Stone Exhibition

いなだストーンエキシビジョン

稲田石という素晴らしい素材と、日本や世界で活躍中のグラフィックデザイナーによるコラボレーション作品の数々。「石」という概念を覆し、見事に生まれ変わった作品に魅了されます。

稲田みかげ石は、6,500万年前、ちょうど恐竜が絶滅した頃に隆起したマグマが冷えて固まったもので、笠間市を中心に東西約20㎞、南北約10㎞を産出地とします。明治以来、日本の近代化に伴って建てられた主要建造物に多く使われてきた高級建材で知られています。しかし、日本の近代化を代々影で支えてきた稲田みかげ石も、近年では中国産の安い輸入石材に押され出荷量が激減している状況です。

そこで、衰退しつつある稲田みかげ石とその業種の活性化させるために、稲田みかげ石という素晴らしい素材と先人から受け継いだ石工技術と最新の石工設備を持つ稲田の匠が2005年から始めた試みが「いなだストーンエキシビジョン」です。

「いなだストーンエキシビジョン」は、日本や世界を舞台に活躍しているグラフィックデザイナーが一同に会し、稲田みかげ石を使った彫刻作品を造り上げ展示するもので、稲田石材協同組合と日本グラフィックデザイナー協会のコラボレーションによる企画です。

石職人の技術と優れたデザインにより、従来の高級建材という枠組みを越え、人々を魅了する新たな創造物として各界に大きな影響を与えています。

新たな取組みとしては、東京都港区六本木で展示会を開催するなど活動舞台を広げています。

【お問い合わせ】
☎0296・74・2049
住 笠間市稲田4260-1
交 JR稲田駅から車で5分

笠間の陶炎祭

かさまのひまつり

ゴールデンウィーク中に開催され、200名以上の陶芸家、窯元、地元販売店が個性豊かな作品と店作りでお出迎えします。特設ステージでは、オークションや音楽イベント等も開催されます。

☎0296・73・0058（笠間焼協同組合）
住 笠間市笠間2388-1　交 JR笠間駅から徒歩20分
時 9時～17時　P 1200台

自分らしく夢をかたちに…

全国こども陶芸展 in かさま

毎年5月～6月に作品募集

21世紀を担う子どもたちに、我が国の伝統文化である陶芸を通じて創意工夫を推奨するとともに、豊かな感性を養うことにより、初等中等教育の振興を図り、自由な創造力を発揮する場を提供することを目的に開催しています。

陶芸教室でロクロを体験しちゃおう！

「特徴がないのが最大の特徴」と言われている笠間焼は、見る人を飽きさせない個性的な作品が魅力です。難しそうに見える「ロクロ」も、先生が優しく教えてくれるので安心です。世界にひとつだけのマイカップを作ってみませんか？

陶芸以外にも体験施設がいろいろあります！

いこいの家はなさか
いこいのいえはなさか

☎0296・77・5110　地図 P46 F2

平成17年2月にオープン。人工温泉や露天風呂、薬草風呂など、さまざまなタイプのお風呂があります。また、60畳の大広間や個室も備えています。中央のホールでは、保健師による健康相談も実施しています。

住 笠間市橋爪586-4　交 JR友部駅から車で5分　料 大人（中学生以上）500円　小学生300円　障害者（手帳所持者）300円　個室使用料1,000円　時 4月～10月:10時～21時（入浴は20時30分まで）　11月～3月:10時～20時（入浴は19時30分まで）
休 月曜日（祝日の場合は翌日休館）、年末年始、その他臨時休館あり　P 80台

あたご天狗の森スカイロッジ
あたごてんぐのもりすかいろっじ

☎0299・45・6622　地図 P47 D5

愛宕山頂近くにあるヒノキ材のログハウスです。太平洋まで一望できる絶好のロケーションの中でバーベキューができるほか、ローラーすべり台や展望塔も整備され、家族やグループで楽しむことができます。

住 笠間市上郷2775-7　交 JR岩間駅から車で15分
休 年中無休。年末年始も営業しています。　P 150台

種　類	使用料（税込み）
4人用（4棟）	16,800円（1泊）
6人用（4棟）	25,200円（1泊）
12人用（2棟）	42,000円（1泊）
ミーティングルーム（2部屋）	1,575円（4時間未満）
	3,150円（4時間以上）
バーベキュー施設（8施設）	2,550円（1施設）

笠間クラインガルテン
かさまくらいんがるてん

☎0296・70・3011　地図 P45 C6

平成13年４月に関東地区初の本格的な滞在型市民農園としてオープンしました。提案するのは、農芸と陶芸のハーモニーをテーマとした新たなライフスタイル。農村と都市住民の交流拠点としてグリーン・ツーリズムに取り組んでいます。美しい田園風景の中に立地しており、利用者間と地域農家との交流や、各種イベントの開催などが活発です。最も成功しているクラインガルテンのひとつと言われ、大変人気があります。

住 笠間市本戸4258　交 JR笠間駅から車で15分
休 月曜日、年末年始　P 60台

●そば打ち体験　体験希望の方は要予約（2,500円）
お問い合わせ ☎0296・70・3022

●炭焼き体験　お問い合わせ ☎0296・74・3013

宿泊施設付き市民農園

●全50区画（一般49区画、身体障害者対応1区画）
●年間利用料:40万円／1区画
●利用期間は1年単位（4月～翌3月）、最長5年間の更新が可能。

日帰り市民農園

●全50区画　●年間利用料:1万円／1区画
●利用期間は1年単位（4月～翌3月）、最長5年間の更新が可能。

ゆかいふれあいセンター
ゆかいふれあいせんたー

☎0296・78・3796　地図 P46 H3

ゆかいふれあいセンターは、焼却場の余熱を利用した施設で、温水プールやお風呂などがあり、１日中楽しむことができます。

住 笠間市仁古田長兎路入会地1-171　交 JR友部駅から車で20分
料 大人500円　小・中学生200円　※回数券、時間割引あり　時 ○温水プール:10時～20時　日曜日・祝日は10時～18時　○浴場:10時～17時　休 月曜日、年末年始、定期点検日　P あり

初心者でも安心！　先生がしっかりサポート！

ロクロに挑戦！

まずは、先生のお手本。粘土の塊が、先生の手で自由自在に形を変える様を見て、「まるで生きているみたい」とビックリ。

真ん中に穴を開け、指を上手に使いながら成形します。

丁寧に形を整えます。指の傾け方によって形が変わるので慎重に。

最後の仕上げとして、中の水分を布に含ませて取り除きます。

ゆっくり回しながら「しっぴき」を使い、作品を切り離します。

完成 Finish

初体験の「ロクロ」も、小学生の時以来という「手ひねり」も、先生の丁寧な指導の元ステキな作品に仕上がりました。

手ひねりに挑戦！

先生の指導の元、粘土を手のひらで叩いて、平らにのばします。子供の頃の粘土遊びを思い出し、つい夢中になってしまいます。

粘土の厚さが均一になったら、ヘラで好みの形に切ります。

粘土で細長いひもを作り、お皿の周囲にのせてふちにします。

つなぎ目を上に向かってなで上げて、お皿とふちを馴染ませます。

別な粘土で取っ手を付けたら、葉っぱのお皿のできあがり！

絵付けとクラフト教室

素焼きのお皿やカップに、好きな絵を描く「絵付け」。季節のお花や模様、文字などを自由に描いて、オリジナルの食器を作ってみましょう。

ベネチアンガラスを使った「フュージング」の他、「クラフトパンチアート」「シルバークレイアート」などのクラフト教室も体験できます。

	体　験　施　設	住　所	収容人数	お問い合わせ
陶芸	大津晃窯 http://www.ohtsukouyou.com/	笠間市 手越68	陶芸教室 300名	0296-72-4323
陶芸	奥田製陶所	笠間市 下市毛45	陶芸教室 200名	0296-72-0717
陶芸	田山陶房	笠間市 下市毛847	陶芸教室 30名	0296-72-0721
陶芸	桧佐陶工房 http://www.hisatou.com/	笠間市 下市毛43-1	陶芸教室 400名	0296-72-0198
陶芸	製陶　ふくだ http://www.seitou-fukuda.com/	笠間市 下市毛754	陶芸教室 300名	0296-72-0670
陶芸	いそべ陶苑（R355沿） http://members.ld.infoseek.co.jp/isobe_touen/	笠間市 平町1248-2	陶芸教室 200名	0296-77-3482
吹きガラス	ガラス工房神魂（かもす） http://www.izumotaisha.or.jp/glass/top.htm	笠間市福原2076		0296-74-2948

笠間工芸の丘
かさまこうげいのおか

☎0296・70・1313　地図 P44 E5

「工芸の丘」は、ロクロや手ひねりで作品を作る体験工房や笠間焼作家の展示室、人間国宝"松井康成"氏の常設展示室、笠間焼を中心としたお土産コーナー、軽飲食のできるカフェラウンジなどの施設があります。

住 笠間市笠間2388-1　交 JR笠間駅から車で5分　時 10時～17時
休 月曜日（祝日の場合翌日）・年末年始　P 170台

工芸の丘 陶芸体験のご案内

コース	料　金	時　間
ロクロ	基本料　2,100円 焼成代 11㎝まで　840円 14㎝まで　1,050円 21㎝まで　1,575円 それ以上　2,625円	10:15～12:00 13:00～14:45 15:15～17:00
手ひねり	3,150円	
絵付け	1,050円～	随　時
登り窯	5,250円～	4月下旬～10月上旬 10:30～13:15～

●体験ご希望の方は、電話または当館受付にてご予約ください。（月曜日休館・祝日や連休の場合は翌日休館）
●全12回の陶芸教室（ロクロコース・手ひねりコース）があります。詳しくはお問い合わせください。

カサマでカラダ たくさん動かそう！

笠間には、体を使うスポーツ・大会・習い事がいろいろあります。運動不足な方、メタボが気になる方、是非一度体験してみてはいかがでしょう。

12月 かさま陶芸の里マラソン大会

小学生から高齢者にいたるまで気軽に参加できるマラソン大会を開催することにより、生涯スポーツとしてのランニングの普及と健康づくりの促進を図ることを目的に「かさま陶芸の里マラソン大会」を開催しています。笠間のすばらしいロケーションの中で走ることにより、清々しい一時を満喫していただいています。

6月 ソフトバレー

気軽にスポーツに親しむことのできるニュースポーツを通して、参加者相互の親睦と健康体力づくりを目的とし、毎年開催しています。

男女別、年齢、体力、経験、技術等のレベルに応じて、単純な基礎技術による初歩的なゲームから、複雑な応用技術や、作戦、戦術を駆使した高度なゲームまで、多様な楽しみ方ができて奥行きが深いスポーツです。

3月 ウォークラリー

ウォークラリーとは、グループ単位で参加するレクリエーションスポーツで、各グループは事前に渡されるコマ図に従って進み、途中で与えられる課題を解決しながら設定された一定の時間で歩き、目的地を目指すものです。設定時間は、歩く速さをもとに課題解決の時間を加味して設定されるため、体力差や年齢、性別に関係なく誰でも参加できることが利点です。

7月 スナッグゴルフ全国大会

スナッグゴルフは、アメリカのPGAツアープロによって考案・開発された、ゴルフの基本技術を学ぶためのスポーツです。スナッグゴルフの最大の特徴は、ゴルフ未経験者や子供でも最初からボールを打つことができ、ゴルフと同じようにコースプレーができるということがあります。地元のゴルフ場が協賛する「スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会」が行われていることもあり、笠間市では、いち早く、このニュースポーツをクラブ活動などにとりいれ、学校教育等に役立てています。

通年 合気道

合気道は他人と優劣を競うことをしません。試合を行わないことから「平和の武道」と呼ばれたりします。開祖である植芝盛平翁（道場生たちは尊敬と親しみを込めて〝大先生〜おおせんせい〟と呼びます。）が、日本伝統の武術を極め、さらに厳しい精神修行を経て創始した現代武道です。現在では世界に広がり、約85か国において支部道場が設立されています。

開祖が移り住んだ笠間（旧岩間）の道場

稽古時間
月〜土曜日／19:00〜20:00
日　曜　日／10:00〜11:00
※祝日及び特に指定した日は休みです。

☎0299・45・0107
財団法人 合気会
茨城支部道場
住 笠間市古岡27-1

アームレスリングの聖地 笠間から世界へ

10月 全国高等学校アームレスリング大会

スポーツの振興と地域の再生を進める施策として、高校生のアームレスリング全国大会を開催しています。「いつでも、どこでも、だれにでも」でき健常者と障害者が同じ条件で行なえるバリアフリーのスポーツとして注目を浴びているアームレスリングは、今後ますます注目をされることでしょう。

かさまのご当地「笠間のいなり寿司」

その1

地元ならでは！誰もが納得!!ご当地の食・グルメ・特産品を紹介。

史上最長！そばいなり寿司巻きに挑戦！

笠間稲荷神社にちなみ、全国でも珍しい「いなり寿司」によるまちおこしが進んでいます。販売店の大半は稲荷神社門前通りにあり「笠間のおいなりさん」の、のぼり旗を目印に各店舗では毎月17日を「いなり寿司の日」としていろいろなサービスを実施しています。

昨年「第1回おいなりさんコンテスト」が開催され、市内外から86品の創作いなり寿司が出品され、アイディアいなり寿司に対する感心の深さが伺えます。今年も11月に「第2回おいなりさんコンテスト」が開催され、多数の創作いなり寿司が発表されました。皆さんも参加してまちおこしを盛り上げていきましょう。

ところで「どら弁当」をご存知でしょうか？高速道路などで販売しているお弁当のことです。「笠間いなり弁当840円」と「笠間いなり550円」の2種類があります。常磐道友部サービスエリアにて販売中です。地域の特産品、食材を利用、500円程度の料金、ドライブ(道)とともに手軽に楽しめるがコンセプトで旅行ジャーナリスト小林しのぶさん監修のお弁当だそうです。どちらの弁当にも、いなり寿司はもちろん、そしてコンセプトどおり地元野菜の漬物、鶏肉の塩焼き、笠間産和鶏のこだわり卵焼き、味噌田楽、ゆず味噌芋、野菜の煮物などが入り、笠間の見所マップも付いて、内容も盛りだくさんです。ぜひ、一度ご賞味ください。

おいなりさんぽみち

加盟店募集！

美味しいお稲荷さんを食べれるお店

[笠間稲荷寿司推進開発会議]

2 ライラック

麦飯糸こんにゃくのヘルシーないなり。いなり5つと汁物などのついたいなり寿司セット等がある。

☎0296-72-4913
住笠間市石井1111
営19:00翌3:00 休不定休

1 あかさか

角煮・カレー・そば・ごまくるみなど、工夫を凝らしたいなり寿司。国道添いの車で最適な店。

☎0296-72-0084
住笠間市箱田2609-1
営11:00～14:00 休月曜日

5 柏屋

シンプルなそば稲荷と、山菜と胡麻のいなり寿司の2品目。そば稲荷の注文は電話予約を。

☎0296-72-0139
住笠間市笠間1273
営9:30～17:00 休無休

4 つの国や

笠間産の舞茸と白ごまが入った少し大きめのいなり寿司。そばだけでは物足りないときに。

☎0296-72-0061
住笠間市笠間1276-1
営10:30～16:00 休不定休

3 つたや

自然薯そばを使ったそば稲荷の元祖。TVでも数多く取り上げられている有名店です。

☎0296-72-0055
住笠間市笠間1279-1
営10:00～15:00 休不定休

8 松月庵

本格手打ちそばを使ったそば稲荷は、中の人参・そばの実・笠間産舞茸との相性も抜群。

☎0296-72-0245
住笠間市笠間1352-2
営10:00～18:00 休木曜

7 きむらや

山菜・きゅうり入りのそば稲荷と、くるみ・アーモンド・鳥そぼろを使ったいなり寿司。

☎0296-72-0268
住笠間市笠間1351
営9:00～17:00 休無休

6 二ツ木

カリフォルニアウォルナッツコンテストの料理部門賞に輝いた、くるみの入ったいなり寿司。

☎0296-72-0037
住笠間市笠間1343 休火曜日
営11:00～18:00

11 樽

芸術の森入口に構える季節料理の店。現在、いなり寿司を開発中。写真は春爛漫いなり。

☎0296-72-1358
住笠間市笠間2481-8
営11:00～14:00
17:00～21:30 休不定休

10 たけ川

無農薬自家栽培のきゅうり・みょうが と、ごまの入ったそば稲荷に、たけ川秘伝の山椒の芽の佃煮を添えて。

☎0296-72-0219
住笠間市笠間1989
営9:00～19:00 休水曜

9 小船寿司

名物の棒稲荷には、山ごぼうや菜の花が入っています。白ゴマとくるみのいなり寿司も。

☎0296-72-7400
住笠間市笠間1869-9
営9:00～19:00 休火曜

かさまのご当地 その2

「笠間の秋そば」

「常陸秋そば」は、在来種から選りすぐりの種を選抜して育成されたもので、粒ぞろいで品質に優れ、そば特有の香り・風味・甘味が強く、県の奨励品種になっています。

笠間市でも、気候・風土・土地条件を生かし、「常陸秋そば」が栽培されています。少し小粒の常陸秋そばは、味と品質で信州そばに引けをとらない極上の評価を得ております。

そばは古代遺跡の発掘史料にもあるとおり、2000年前に中国から伝えられた古来からの食べ物で栄養価が高く消化率が優れるタンパク質を多く含み、また、特に高血圧や動脈硬化に効果のあるルチンを多量に含んだ健康食品です。

笠間のそばで そば打ち体験!

茨城県の奨励品種である常陸秋そばは、県内各地で栽培されており、笠間市も有数の常陸秋そばの産地になっています。空の青さも一段と鮮明になった9月の下旬には、一面に白い絨毯を敷いたようにそばの花が里山を包みます。

笠間クラインガルテンでは、風味豊かな笠間産の常陸秋そばを使ったそば打ちが体験できます。

また、毎年11月に笠間芸術の森公園で開催される匠のまつりでは、JA茨城中央による「そば道場」が開かれ、多くの方がそば打ちの手ほどきを受けています。

笠間クラインガルテン「そば処」

TEL.0296-70-3022

住 笠間市本戸4258　休 月曜日（祝日は翌日）
営 11:00～16:00　P 80台

おいしい笠間の秋そばが食べられるお店

蕎麦きり山都 TEL.0296-72-8235	住 笠間市大橋2304−9 休 月・火曜 営 平日11:30～16:00 土日祝11:30～18:30 P 8台	
手打ち甚兵衛そば　柏屋 TEL.0296-72-0139	住 笠間市笠間1273 休 不定休 営 10:00～17:00 P 民間駐車場	
そば処　つたや TEL.0296-72-0055	住 笠間市笠間1279 休 不定休 営 平日10:00～17:00 土日祝10:00～16:00 P 20台	
松月庵 TEL.0296-72-0245	住 笠間市笠間1352−2 休 木曜 営 10:00～18:00 P 民間駐車場	
たけ川 TEL.0296-72-0219	住 笠間市笠間1989 休 水曜 営 11:00～16:00 P 10台	
そば切り　一兵衛 TEL.0296-73-0216	住 笠間市笠間2490−10 休 月曜 営 11:30～18:00 P 10台	
石挽きそば家　尚庵 TEL.0296-72-5676	住 笠間市石井1803−1 休 水曜 営 平日11:30～16:00 土日祝11:30～18:00 P 12台	
そば処　やなか TEL.0296-72-6714	住 笠間市石井732−4 休 無休 営 11:00～20:00 P 15台	
十割そば　紅葉亭 TEL.0296-72-3942	住 笠間市金井11−7 休 不定休 営 11:00～16:00 予約制17:00～20:00 P 10台	
食事処　やまびこ TEL.0296-72-6540	住 笠間市金井60 休 無休 営 10:00～18:00 月曜日10:00～14:00 P 20台	
秘湯　ぶんぶくの湯 TEL.0296-72-6295	住 笠間市大渕532 休 月曜日、年末年始 営 10:00～17:00 P 20台	
丸　嶋 TEL.0296-72-4325	住 笠間市手越7 休 火曜 営 月～土11:00～15:00,17:00～20:00 日祝11:00～20:00 P 20台	
そば家　和味 TEL.0296-74-2744	住 笠間市飯合702−1 休 木曜 営 11:30～18:30 P 7台	
手打ちそば　いそやま TEL.0296-74-3256	住 笠間市本戸648−2 休 火曜、第2水曜 営 11:00～14:00 17:00～20:00 P 15台	
笠間クラインガルテンそば処 TEL.0296-70-3022	住 笠間市本戸4258 休 月曜(祝日は翌日) 営 11:00～16:00 P 80台	
そば・うどん・お食事処　井がわ TEL.0296-74-4157	住 笠間市福原2124−3 休 火曜 営 11:20～ P 10台	
手打ち二八そば　竹下 TEL.0296-74-2735	住 笠間市福原2215−1 休 木曜 営 11:00～ P 10台	
そば処　のざわ TEL.0296-74-3876	住 笠間市稲田1414 休 水曜 営 11:00～14:30 17:00～21:00 P 15台	
でこぼこ道 TEL.0296-78-1442	住 笠間市鯉淵6256−92 休 月曜日、年末年始 営 10:30～14:00 17:00～19:30 P 10台	
手打蕎麦　すゞき TEL.0296-77-1688	住 笠間市旭町122−3 休 水曜 営 11:30～20:00 P 6台	
そば処諏訪峠　一休庵 TEL.0296-78-1937	住 笠間市平町1248−2 休 水曜 営 11:00～15:00 金土日17:00～20:00 P 30台	
手打ちそば　パラダイス TEL.0296-77-0393	住 笠間市平町1416−1 休 月曜 営 11:00～20:30 P 20台	
手打ち蕎麦　たいら TEL.0296-78-0116	住 笠間市平町1783−5 休 火曜日、第3水曜日 営 11:30～14:00 17:00～19:30 P 15台	
お食事処　やまぐち TEL.0296-77-9052	住 笠間市平町440−1 休 水曜 営 11:30～14:00 17:00～20:00 P 15台	
そば処　てっぺん TEL.0296-77-8787	住 笠間市南小泉1719 休 月曜日、年末年始、盆 営 10:30～20:00 P 20～30台	
そば処　なが井 TEL.0296-77-0160	住 笠間市八雲1丁目3−6 休 日曜 営 11:00～19:30 P 8台	
手打ちそば　山路 TEL.0299-45-7768	住 笠間市押辺2709−490 休 水曜 営 11:00～20:00 P 15台	
手打ちそば　やしろ TEL.0299-45-2950	住 笠間市安居3145−85 休 無休 営 11:00～20:00 P 25台	
おとうふ家族　健康館 TEL.0296-70-5981	住 笠間市中市原50−5 休 無休 営 11:00～19:00 P 15台	
おとうふ家族　生活館 TEL.0296-78-9113	住 笠間市大田町244−5 休 木曜 営 11:00～19:00 P 10台	

※飲食店に関する情報のご利用にあたっては、ご利用者ご自身で事前にご確認下さい。

かさまのご当地「笠間の特産品」ここでGET！ その3

笠間の地酒

豊かな風土と良質な水に恵まれた笠間市。ここでは古くから酒の醸造業が営まれてきました。それぞれの酒蔵でしか造れない秘伝の味をぜひご賞味ください。

栗焼酎

栗を原料にした焼酎「いわまの栗焼酎」は、栗の香りと、まろやかな味が評判です。焼酎は米こうじ1に、笠間産の栗2.5の割合で、ほのかな栗の香りがあり、すっきりした味わいとなっています。地産地消の推進と、県内有数の収穫量を誇る栗の付加価値を高めようと、新商品の開発を模索し、2年かけて開発しました。数量限定で販売していますが、すぐに売れ切れてしまうほどの人気商品です。

笠間の酒蔵

須藤本家 株式会社

酒蔵は茨城県名の発祥の地と言われる小原にあり、周囲は鬱蒼とした木々に囲まれ、その中には樹齢870年という木もある。創業は不明である。55代蔵主によれば、酒造りの歴史は平安時代後期の永治元年（1141年）までさかのぼることが出来ると言う。「木を切るな」、「酒・米・土・水・木」が家訓。55代目になってからは純米吟醸酒、純米大吟醸酒のみを醸造している。生酒を中心にした蔵だけに酒蔵の中は見学できないが訪問は大歓迎と言う。一度は訪ねてみたい蔵の一つである。

☎0296-77-0152　住笠間市小原2125

武藤酒類醸造 株式会社

笠間稲荷神社の東に位置し、入り口は笠間稲荷神社とは反対側の笠間日動美術館の方を向いている。創業は江戸時代の文政2年（1819年）の古い酒蔵であり、笠間藩の御用達を承った由緒ある醸造所である。現在、ここでは酒造りは行っていないが、醸造所跡は時代を汲み取ることができる建物や酒造設備、酒造りに関わるものが数多く残り、他の酒蔵から水をもらいに来た井戸など歴史を感じるものがいくつも見られる。醸造所内の見学は事前予約が必要である。年中無休の直営販売所「志ら瀧売店」が醸造所入り口の右側にあり、武藤酒類醸造所の「東海」がいつでも購入できる。

☎0296-72-0008　住笠間市笠間1180

磯蔵酒造 有限会社

醸造所はJR水戸線稲田駅に隣接し、駅改札口から門まで3分弱という立地にある。創業は明治元年（1868年）で、5代目蔵主によると米造り農家が良い水を得て創業したという。良い水を得たきっかけは、稲田石の採掘がはじまった頃、石を求めて掘ったが良い石にはめぐり合わなかったが、代わりに良い水が出たという。花崗岩を通ってきた水には灘の宮水が有名であるが、磯蔵酒造の水は宮水とは違って軟水である。成分の少ない軟水を米のミネラルと造り手の技量で旨い酒に仕上げている。更に、酒造手法を売るのではなく、目標とする味のために材料手法を駆使して、いつも変わらぬ品質の酒「稲里」を造っている。

☎0296-74-2002　住笠間市稲田2281−1

株式会社 笹目宗兵衛商店

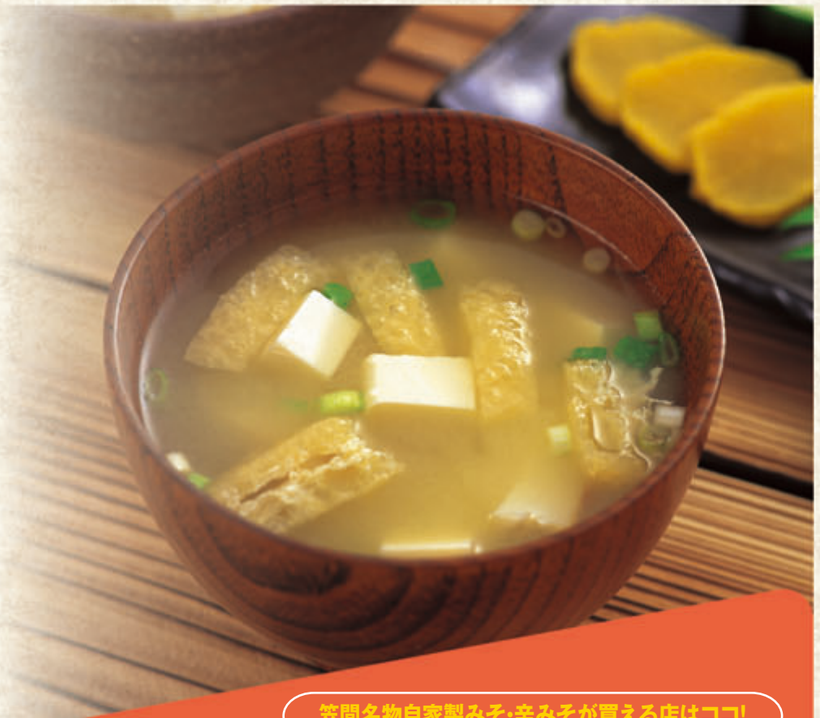
笠間稲荷神社の鳥居の正面に位置し土産店も開いている。創業は明治6年（1873年）で、笠間藩主経営の醸造元を譲り受けて「双葉山松緑」の酒造を始めた。笠間稲荷神社の御神酒はここで造られた「松緑」で、各種の行事に用いられている。この「双葉山松緑」が直販店で購入できる。観光酒蔵を謳っている会社の敷地内は開放されており自由に入れる。酒造りの現場には入れないが酒造所の雰囲気を味わうには十分といえる。

☎0296-72-0021　住笠間市笠間1339

※情報のご利用にあたっては、ご利用者ご自身で事前にご確認下さい。

自家製みそ

地元でとれた良質なコシヒカリと、天然醸造の手作りみそづくりが昔から盛んにおこなわれていて、最近では、味噌に唐辛子などを練りこんだ辛みそが名物となっています。



酒の肴や、お料理の隠し味に。
ピリ辛から風味豊かなユズ、シソなど、
さまざまな味わいが楽しめる自家製みそ。

笠間市内においては、独自の製法によってみそを作っている家庭があります。販売されているみそとなりますと製造元は5店舗ほどになります。それぞれ、購入者の口にあったものをと考え、辛さを変えたり米麹やシソ、ユズを加えたりすることで差別化を図っています。全てでおよそ20種類のみそがあり、購入者の方の口を楽しませています。価格も350円から500円となっており、安価にて提供することも製造元は工夫をしています。このように作られ販売されている味噌は、四季折々の野菜を用いた料理の味付けとして幅広い用途があります。笠間・茨城産の野菜、肉を用いることで、より味も引き立ちます。笠間市の新しい特産品として、期待されています。

笠間名物自家製みそ・辛みそが買える店はココ！

JA直販所（みどりの風） TEL.0296-78-3235	住	笠間市平町1248
	営	8:00～18:00
JA直販所（土からのたより） TEL.0299-45-2237	住	笠間市押辺2709
	営	9:00～18:30
JA直販所（笠間クラインガルテン） TEL.0296-70-3133	住	笠間市本戸4258
	営	9:00～17:00
仲田味噌麹醸造所 TEL.0299-45-2237	住	笠間市市ノ谷370−1
佐々木糀店 TEL.0296-77-0656	住	笠間市東平3−1−29
桑島味噌店 TEL.0296-77-0222	住	笠間市橋爪569
	営	8:00～20:00
(有)湊屋味噌醸造所 TEL.0296-72-0271	住	笠間市石井1104
	営	9:00～18:00
打越麹店 TEL.0299-45-5247	住	笠間市土師1215−1
手作りの店　新房 TEL.0296-77-9665	住	笠間市鯉渕6526−86
	営	10:30～18:30
鶴　屋 TEL.0296-77-0106	住	笠間市中央1丁目2−20

※情報のご利用にあたっては、ご利用者ご自身で事前にご確認下さい。

かさまのご当地 その4 ここでGET！「笠間の農産物」

おいしい笠間の大地の恵みを召し上がれ。

おいしいと評判です！笠間のおこめ。

笠間ブランド米　かさまのう米（まい）

笠間の米は、「県北産コシヒカリ」として日本穀物検定協会から高い品質評価を受けています。笠間ブランド米として生産者、JA、市、普及センターが、一体となり、笠間ブランド米生産協議会を平成18年8月に設立しました。協議会では、ブランド米の販売戦略を立てて、有利な販売を展開させるため、ライスグレーダー※2mm使用、食味値80以上の特別栽培米を「かさまのう米」として販売しています。

※大粒の米つぶを選別する機械

梅

【旬】5月～6月

梅は、栽培面積が県内随一で、品質も良いことから、大変人気がある農作物となっています。

菊

【旬】8月～9月
ハウス栽培により5～1月まで

小菊は、平成5年に茨城県の花き銘柄産地に指定されており、栽培面積は、県内一をほこっています。栽培の歴史も古く、毎年行われている「菊まつり」は100周年を迎えました。

くり

【旬】9月～10月

日本一の秋の味覚。
独特の香ばしさや歯ざわり、甘さでどんな食べ方をしても満足してしまうくりは、秋の味覚の代表選手。そのまま茹でたり、お菓子に料理にと幅広く使われています。県内では明治三十年頃から栽培が行われ、先人より蓄積された栽培技術は非常に高く、大粒で甘くまろやかな品質で定評のあるくり栽培を行っています。

米

【旬】9月～10月

笠間のお米がおいしいのは、涸沼川の源流地域の水がきれいであり、育ち盛りの稲にたっぷり水分を与える6月の豊富な降雨量、実り豊かにする7・8月の晴天率の高さ、稲穂の水分を調整する9月の乾燥した空気など、自然条件が米栽培に最適なため、常に安定した供給と変わらぬおいしさを守り続けています。

地元笠間の自慢の味、手づくりジャム。

笠間クラインガルテンにある農産加工施設「楽農工房」では、地元産のイチゴや梅、ブルーベリー、りんご、野菜などを使って地元の農家の皆さんが丹精こめてジャムに加工しています。自然な風味と絶妙な甘さが、パンやお菓子にマッチしておいしいと大変好評です。ぜひ一度味わってみてください。

●手作りジャム150g瓶詰め　各420円(税込)
イチゴ、ブルーベリー、うめ、りんご、真っ赤な主役たち(りんご・トマト・にんじん)、ヤーコンと桃の香り・栗とジャージーミルク・ジャージーミルク

笠間クラインガルテン「楽農工房」
TEL.0296-70-3133
住笠間市本戸4258　営9:00～17:00　休月曜日　P60台

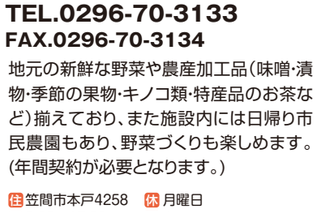
笠間市で栽培されている代表的な果樹

果樹名	主な品種	特　徴	出荷時期
梅	玉　英（ぎょくえい）	果肉は厚く粒が揃っている。外観がきれい。梅干し、梅酒用によい。	6月上旬
	白加賀（しらかが）	果肉は繊維が少なく肉厚で梅酒、梅干用に適している。	6月下旬
梨	幸　水（こうすい）	やわらかい果肉には果汁がたっぷり含まれ、甘みが強い。	8月上旬～下旬
	豊　水（ほうすい）	果肉はやわらかく多汁で、甘みの中に適度な酸味がある。	8月下旬～9月上旬
ぶどう	デラウエア	香りは少なめだが果汁が多く糖度も高い。種なしブドウ	8月
	巨　峰（きょほう）	果汁も多く甘さも強い。日本人に一番好まれる大粒ブドウ	8月下旬～9月下旬
栗	丹　沢（たんざわ）	果実は粉質で香りと甘みは控えめだが品質は高い。	9月上旬～9月中旬
	筑　波（つくば）	果実は粉質で香りがよく甘みもあり品質が高い。	9月中旬～10月上旬
	利　平（りへい）	果実は粉質で甘みがある。	9月中旬～9月下旬
りんご	ふ　じ	酸味が少なく甘みが強い。しっかりした肉質で果汁も多い。	10月下旬
	陽　光（ようこう）	シャキッとした歯ごたえで、甘さがすっきりしているりんご。	10月中旬～10月下旬

直売所紹介

土からのたより
TEL.0299-45-8989
平成19年にオープンしたばかりの直売所です。地元生産者の方々と協力しながら新鮮な農産物をお届けしたいと思っています。よろしくお願いいたします。

住笠間市押辺2709　休年中無休
営9:00～18:30　P有り(20台)



みどりの風
TEL.0296-78-3235
FAX.0296-78-3235
地元生産者150名が登録会員となり、採り立ての新鮮な野菜や花・味噌・お餅などを販売しています。北関東自動車道友部IC近くと交通の便もよく、首都圏から行楽帰りの皆様に好評です。

住笠間市平町1248　休なし（正月のみ休）
営8:00～18:00　P有り

笠間クラインガルテン「農産物直売所」
TEL.0296-70-3133
FAX.0296-70-3134
地元の新鮮な野菜や農産加工品（味噌・漬物・季節の果物・キノコ類・特産品のお茶など）揃えており、また施設内には日帰り市民農園もあり、野菜づくりも楽しめます。（年間契約が必要となります。）

住笠間市本戸4258　休月曜日
営9:00～17:00　P有り

人にやさしい取組み

世代間交流の取組み

どろりんピック

笠間市の下市原・中市原地区に住んでいる方たちで組織されている「下中会」が夏に開催する「大イベント「どろりんピック」です。休耕田を利用した運動会で、水を張った田んぼの中でロープにつかまり少し離れた浮島に着地する「ターザンゲーム」、水田に敷かれた板の上を自転車で対岸まで渡る「自転車一本橋」、そして「どろんこ相撲」に「たんぼフラッグ」と毎年子供たちが楽しみにしています。若い世代が知恵を絞りながら家族および地域住民のふれあいの場をつくるこうした「下中会」の活動が地域の活性化につながっています。

十六夜まつり

つばさ子供会とその地域の方々を対象に、地域間コミュニケーションを推進するために「陶製の灯り」作成を行っています。子ども、大人、「陶の小径」の地域の作家達が力をあわせて多くの「筒灯り」を創りました。十六夜まつりの夜には、こぼれ落ちる光が星や月、ハートなどの形、赤や青、黄色になるように工夫された「筒灯り」が、お店の軒先や小径を色とりどりに照らします。訪れた人たちが魅了される景色が創りだされます。

表現座HOTARU

3歳から70歳までが参加する地域住民からなるこの劇団は、平成18年6月に設立され、人間が豊かに生きていくために必要なことと「表現」を楽しく学ぶことを通じて、小学生が生き生きと遊び、大人も「子供の心に返って」をモットーに住民の世代間交流が図られています。作品は、蛍と人間の視点による自作劇「もうひとつの世界」、昭和の匂いを感じる地域の住民愛を描いた「かんちがい荘とゆかいな仲間たち」などがあります。

福祉ボランティアの取組み

まゆだま作り「小天狗の会」

岩間地区は、県内一養蚕が盛んでしたが、現在ではたった2軒と衰退してしまいました。地域の活性化や産業遺産を伝えたい思いから「まゆ」を使った工芸作品を作り、愛宕山のフォレストハウスで観光客に体験をしてもらったり、高齢者のリハビリとして福祉施設で作ったりしています。また、各種団体からも依頼があり指導をしています。「ねんりんピックいばらき」では、思い出の品となるよう選手へのお土産も作りました。今後は、より多くの人に知ってもらって「全国子供まゆだま作品展」を開催する夢をもって活動しています。

福祉体験学習 災害ボランティア「友援の会」

災害救助を目的に結成されたグループで、災害時に即対応できるように訓練や疑似体験などをしています。災害が発生してはじめて実践されるものですが、地域のさまざまな人と一緒に訓練することに意味があると、日本赤十字社とタイアップしていろいろなところで実践しています。

シルバーリハビリ体操指導士会

高齢社会への対応策として、県立健康プラザ管理者の太田先生が考案、普及している介護予防体操を地域に広げるため、笠間・友部・岩間の各地区で活動しているグループです。肩・腰・膝などの痛みを予防したり和らげるための、無理のないいつでも簡単にできる体操です。「普段はあまり使わない筋肉を使ったので痛かったけれど、続けるうちに体が軽くなった」「手軽にできるのがよい」など、これからも長く続けたいと好評です。

笠間市社会福祉協議会ボランティアの状況

（平成19年4月現在）

目 的	主な活動内容	サークル活動	人 数
障害者支援	朗読、点字、手話、要約筆記による情報提供	9	110
	話し相手、交流 など	1	10
高齢者支援	配食（食事づくり、配食、ふれあい、送迎）	16	297
	ふれあい（ふれあい電話、傾聴）	6	78
施設での活動	話し相手、手伝い、散歩補助、ふれあい、交流	9	123
子育て・教育支援	子育て支援、学童支援、紙芝居、シニア体験	7	119
世代間交流	レクリエーション、音楽演奏、手品、広報	9	138
その他	ものづくり、収集	3	54
	介護予防	3	35
	災害救援、海外支援	2	62
	歯科衛生指導	1	10
	個人（技能・技術提供、健康チェック）		28
地域ボランティア	ふれあい活動、配食サービス、団体行事への協力	10	329
合 計		76	1,393

このほか友部地区には6つの支部社協があり、それぞれが活動しています。

活動内容 ●ふれあい活動 ●会食 ●配食サービス ●世代間交流事業 ●研修 ●会報発行

ユニバーサル社会へ向けて

人にやさしい器づくり チームKDS

茨城県工業技術センター窯業指導所「匠工房笠間」を中心に「人にやさしい器づくり」を研究しています。「だれにでも優しく使い易い器づくり」を目指して、手の不自由な人が持ち易くなるよう、ご飯茶碗に取っ手をつけたり、コップの取っ手の角度を少し変えるとか、料理をすくい易くするためにお皿の縁にカーブをつけたり、平らな皿に置くストッパーを工夫したりしています。また、誰もが楽しい食事ができるよう、一人ひとりの個性や身体機能に応じた食器を作るためのオーダーメイドを行っています。

入れ歯安定剤を使用して、いつものお皿にペタリと付けて使うことのできるフードガード。お皿と一緒に洗えば外れます。

楽食に取組む レストラン モン・ラパン

フランス料理のフルコースは一般に1,500~2,000キロカロリーありますが、「楽食」版フルコースは、おおよそ550キロカロリー。糖尿病で カロリー制限が必要な方を対象に、健康食としてもいただけます。噛み易く食べ易い工夫もされていますし、栄養バランスはもちろん、見た目の盛り付けや素材のうまみを生かした味付けが楽しめます。最近ではタンパク質を調整したフルコースも好評。事前に注文しておけば個々の対応が可能です。

◀モン・ラパンではKDS食器の使用にも取り組んでいます。

バリアフリーについて

バリアフリー(B.F)とは

障害のある人が社会生活していく上で障壁(バリア)となるものを除去すること。もともとは段差解消などハード面(施設)の色彩が強いが、広義には障害者の社会参加を困難にする障害の除去(ソフト面の思いやり、気持ち)を含む。

ユニバーサルデザイン(U.D)とは

高齢者などのために、特殊な設計や改善・改良をしなくても、最大限可能な全ての人々に利用しやすい環境と製品のデザイン。

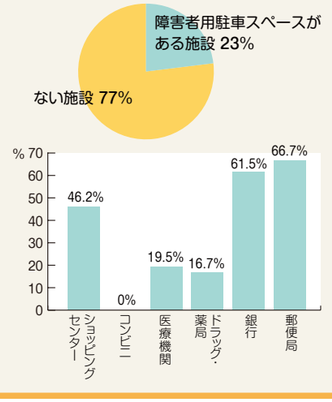
ユニバーサルデザインの7原則

1. 誰にでも公平に利用出来ること
2. 使う上での自由度が高いこと
3. 使い方が簡単で直感的にわかること
4. 必要な情報がすぐに理解できること
5. 失敗や危険につながらないデザインであること
6. 無理な姿勢をとらなくても、また弱い力でも楽に使えること
7. アクセスしやすいスペースと大きさが確保されていること

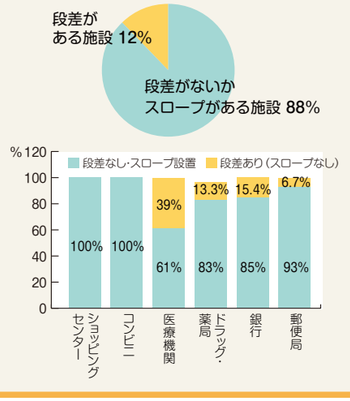
市内バリアフリー状況の調査

調査期間◎平成19年6月15日~8月下旬までの約2ヶ月間

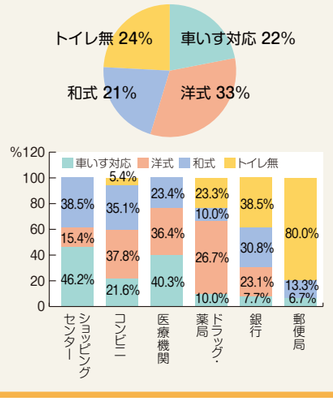
施設の障害者用駐車スペース設置現状



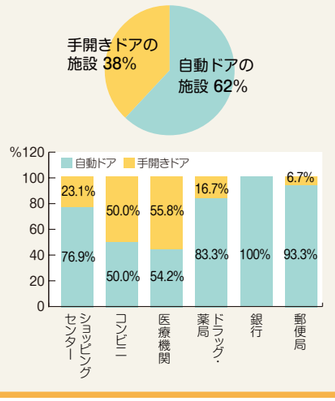
施設の段差対策現状



施設の車いす対応トイレの現状



施設のドアの現状



熟年パワーを地域に活かそう

配食「みちくさ」

平成11年から高齢者に手作りの弁当を届けている男性だけのグループです。「無理せず、楽しく、元気よく」をモットーに管理栄養士の指導のもと、地場産品の活用を心がけています。メンバー71名の平均年齢は67歳。ここが地域活動の原点で、遊びや学習も含めてさまざまな活動に発展しています。

あたご四季の会

愛宕山を愛し、周辺の清掃・整備活動をしている30名のグループで、平成13年発足。登山道、遊歩道の草刈や補修、森林の枝打ち・間伐などを行っています。訪れた方々から「山道の手入れが行き届いて、歩き易いですね。」などの言葉をいただくと、自分の山のような思いがこみ上げてきます。高齢者集団のハードな作業ですが、終わった後の満足感に生きがいを見出しています。

笠間ふるさと案内人の会

「訪れてよいまち笠間市」を創造することを目的に、平成13年から観光客に市内の観光名所を案内している27名のグループです。体力には自信があると元気一杯でユーモアたっぷりの案内はとても楽しく、いつの間にか旧来からの友人のような気持ちになってしまいます。郷土への誇りを持ち、訪れるすべての人たちにたくさんの思い出をお土産として持ち帰ってもらおうという暖かい心意気で活動しています。

施設一覧

笠間・友部地区の市外局番は【0296】、岩間地区は【0299】です。

市役所

【電話はすべて本所につながります】

笠間・友部地区から	77-1101または72-1111	
岩間地区から	37-6611	

土・日曜日、祝日、年末年始の日直

本　　所	77-1101	中央3-2-1
笠間支所	72-1111	石井717
岩間支所	37-6611	下郷5140

教育・文化施設

笠間公民館	72-2100	石井2068-1
友部公民館	77-7533	中央3-3-6
岩間公民館	45-2080	下郷4407
笠間図書館	72-5046	石井2023-1
友部図書館	78-1200	平町2084
岩間図書館	45-2082	下郷4407
笠間市総合公園管理棟	72-9330	箱田867-1
市民体育館	72-2101	石井2068-1
岩間海洋センター	45-7085	押辺2259-1
笠間学校給食センター	72-1500	金井180
岩間学校給食センター	37-8500	下郷5109-1
歴史民俗資料館	77-8925	平町29
岩間体験学習館「分校」	45-5930	上郷1742-1

保育所・幼稚園

市立ともべ保育所	77-6105	平町1759-1
てらざき保育所	72-0254	寺崎170
くるす保育所	72-0563	来栖73-1
いなだ保育所	74-2304	稲田3366
私立大沢保育園	77-1068	平町1717-89
みか保育園	77-7928	東平1-18-6
岩間保育園	45-2019	下郷4134-2
めぐみ保育園	45-2200	下郷4425-31
おしのべ保育園	45-2696	押辺1228-1
市立笠間幼稚園	72-0216	笠間2671-2
稲田幼稚園	74-2958	稲田2151-4
私立あゆみ幼稚園	72-7195	寺崎28-1
こじか幼稚園	72-6636	箱田6-4
さくら幼稚園	77-8182	平町1811-4
すみれ幼稚園	77-5098	旭町80-3
ともべ幼稚園	77-0103	東平2-11-7
岩間第一幼稚園	45-3293	吉岡156-4
ドレミ幼稚園	45-3711	市野谷 542-12

小学校

笠間小学校	72-0076	笠間2689-1
東小学校	72-8122	大橋1713-1
佐城小学校	72-1381	金井83-1
箱田小学校	72-1380	箱田1115
南小学校	72-1383	南吉原1188
稲田小学校	74-2301	稲田2151-2
宍戸小学校	77-0209	平町22
友部小学校	77-0009	美原3-3-1
北川根小学校	77-1364	湯崎1085-1
大原小学校	77-0434	小原3522-1
友部第二小学校	77-7946	平町1718-93
岩間第一小学校	45-2042	下郷4140
岩間第二小学校	45-2169	押辺529-1
岩間第三小学校	45-6168	市野谷1542-1 9

中学校

笠間中学校	72-0120	笠間2702
東中学校	72-8121	福田906-6
南中学校	72-1385	北吉原15
稲田中学校	74-2004	稲田2145-3
友部中学校	77-0073	中央4-1-1
友部第二中学校	77-7809	旭町510-1
岩間中学校	45-2624	下郷4997

高等学校

県立笠間高等学校	72-1171	笠間1668
県立友部高等学校	77-7676	大田町352-15

養護学校

県立友部東養護学校	77-0647	鯉淵6528-1
高等部	78-2530	鯉淵6528-1
県立友部養護学校	77-0001	鯉淵6558

保健・福祉施設

笠間保健センター	72-7711	笠間230
友部保健センター	77-9145	美原3-2-11
岩間保健センター	45-7888	下郷5139-1
笠間市立病院	77-0034	中央1-2-24
いこいの家はなさか	77-5110	橋爪586-4
笠間市社会福祉協議会		
笠間支所	73-0084	石井1412
友部支所	77-0730	美原3-2-11
岩間支所	45-7889	下郷5139-1
福祉センターいわま	45-6520	泉159
笠間市シルバー人材センター		
笠間本所	73-0373	笠間1565
友部支所	71-2771	中央3-2-1
岩間支所	45-7781	下郷5139-1

国・県の施設

茨城森林管理署笠間森林事務所	72-0390	来栖87-1
東京営林局森林技術センター	72-1146	来栖87-1
笠間簡易裁判所	72-0259	笠間1753
東京大学農学部附属牧場	45-2606	安居3145
水戸公共職業安定所笠間出張所	72-0252	石井2026-1
水戸地方法務局笠間出張所	72-0557	笠間1532-2
飯田ダム管理所	72-7950	飯田1125-12
茨城県教育研修センター	78-2121	平町1410
茨城県工業技術センター窯業指導所	72-0316	笠間2346-3
茨城県狩猟者研修センター	72-3817	石寺680
茨城県動物指導センター	72-1200	日沢47
茨城県農業総合センター	45-8320	安居3165-1
茨城県立中央病院	77-1121	鯉淵6528
茨城県立友部病院	77-1151	旭町654
笠間地域農業改良普及センター	72-0701	笠間1531
笠間林業指導所	72-1174	笠間1531
涸沼川浄水場	78-1001	平町1100
吾国山洗心館	74-2551	本戸4943

その他

笠間市笠間商工会	72-0844	笠間1464-3
友部商工会	77-0532	東平2-3-3
岩間商工会	45-5711	下郷4439
笠間観光協会	72-9222	下市毛288-10
稲田石材商工業協同組合	74-2049	稲田2331-1
笠間焼協同組合	73-0058	笠間2481-5

観光施設

あたご天狗の森スカイロッジ	45-6622	上郷2775-7
茨城県陶芸美術館	70-0011	笠間2345
笠間クラインガルテン	70-3011	本戸4258
笠間工芸の丘	70-1313	笠間2388-1
笠間日動美術館	72-2160	笠間978-4
春風萬里荘（笠間日動美術館別館）	72-0958	下市毛1371-1
笠間稲荷美術館	73-0001	笠間1
北山公園休憩施設	78-3911	平町1416-1

ゴルフ場

宍戸ヒルズカントリークラブ	77-2141	南小泉1340
笠間東洋ゴルフ倶楽部	72-8126	池野辺2340-1
カントリークラブ・ザ・レイクス	72-7111	南吉原890
富士カントリー笠間倶楽部	72-8111	池野辺2523

その他の施設

笠間市消費生活センター	77-1313	中央3-2-1
浄化センターともべ	78-0851	矢野下750
笠間・水戸環境組合	77-2416	仁古田長兎路入会地1-62
エコフロンティアかさま	70-2511	福田165-1
笠間広域斎場やすらぎの森	72-7011	笠間4669
ゆかいふれあいセンター	78-3796	仁古田長兎路入会地1-171

警察・消防

笠間警察署	73-0110	寺崎79-1
友部地区交番	78-0110	友部駅前6-23
岩間地区交番	45-2572	下郷4427-2
稲田駐在所	74-2305	稲田874-2
大橋駐在所	72-8120	大橋1595-2
北吉原駐在所	72-6040	南吉原1027-1
箱田駐在所	72-0352	箱田1068
福原駐在所	74-2308	福原3496-1
大原駐在所	77-0110	小原3771-1
北川根駐在所	77-6926	湯崎893-2
押辺駐在所	45-4250	押辺972-1
笠間広域事務組合		
笠間市消防本部	73-0119	箱田2564
笠間消防署	73-0119	箱田2564
友部消防署	78-0119	中央3-3-1
岩間消防署	45-0119	市野谷1542-18

郵便局

笠間郵便局	72-1049	笠間1593-11
稲田郵便局	74-3123	稲田2323-1
大池田郵便局	72-8130	大橋2185-4
笠間石井郵便局	72-1922	石井1090
笠間駅前郵便局	72-1921	笠間4399-4
笠間大町郵便局	72-5121	笠間1154-2
福原郵便局	74-2557	福原1330-6
友部郵便局	77-0930	八雲2-9-12
北川根郵便局	77-0931	湯崎894-2
宍戸郵便局	77-0932	平町2040
友部旭町郵便局	77-6817	旭町91-2
友部駅前郵便局	77-0680	東平1-1-22
友部上市原郵便局	77-0933	上市原1891-2
岩間郵便局	45-2910	下郷4438
南川根郵便局	45-2911	安居1465

交通機関

ＪＲ東日本友部駅	77-0025
岩間駅	45-2052
笠間駅	72-0079
稲田駅	74-2300
福原駅	74-2307

医療機関

名　称	所在地	電話番号	診療科目			
			歯科	矯正歯科	小児歯科	口腔外科 歯科
赤津歯科	長兎路525-1	78-9062	●		●	
あさひ歯科クリニック	旭町92-4	78-0821	●	●	●	●
あべ歯科クリニック	泉2100-3	37-6886	●	●	●	●
新井歯科医院	笠間979-1	72-0648	●		●	
安藤歯科医院	笠間1398	72-0347	●	●	●	●
泉川歯科医院	東平2-4-7	77-8131	●			
大沢歯科	下郷4542-136	45-5523	●			
太田歯科医院	笠間1709-1	72-0881	●		●	
奥田歯科医院	旭町327-1	78-2355	●		●	
かさま歯科	笠間1542-5	72-7737	●	●	●	
片岡歯科医院	東平2-7-2	77-0054	●			
神里歯科医院	笠間1256	72-0177	●		●	
かわぐち歯科医院	住吉1484-3	70-5567	●		●	●
河村歯科医院	笠間228-2	72-7123	●		●	
木下歯科医院	旭町217-8	77-1925	●		●	
清浦歯科	橋爪927	77-9025	●	●	●	
齋藤歯科医院	泉2073	45-5581	●			
菅谷歯科医院	押辺513	45-8360	●			
清宮歯科医院	平町1720-31	77-5722	●			
田崎歯科医院	笠間34	72-0123	●			
たち歯科	八雲2-1-16	77-8120	●			
つなかわ歯科医院	笠間1958	72-7127	●			
出久根歯科医院	下郷4074-1	45-4683	●			
智晴歯科医院	南友部388-15	78-2732	●			
友部歯科診療所	美原2-8-27	77-8841	●			

名　称	所在地	電話番号	診療科目			
			歯科	矯正歯科	小児歯科	口腔外科 歯科
仲田歯科医院	下郷4425-15	45-5110	●	●	●	
中村歯科医院	笠間1717-2	72-4182	●			
中山歯科医院	下郷4087-1	45-2205	●	●	●	●
はぎのや歯科医院	押辺2709-508	45-8181	●			
塙歯科医院	笠間1949-2	72-1397	●			
松井歯科医院	笠間1458-2	71-0840	●	●	●	
湊歯科医院	石井1025-1	72-1818	●			
村上歯科医院	八雲1-3-12	77-0187	●			

名　称	所在地	電話番号
笠間接骨院	石井1349-1	72-5067
河村接骨院	笠間1097-1	72-0147
関接骨院	笠間4362-14	72-7671
柳橋接骨院	稲田1836	74-2706
旭接骨院	旭町204-39	77-9288
カワイ接骨院	東平1-20-34	78-1177
友部接骨院	鯉渕6388-4	77-1110
しいのき接骨院	平町197-10	78-0923
梅澤鍼灸整骨院	吉岡53-12	45-6236
立川接骨院	下郷4439	45-2076

名　称	所在地	電話番号	診療科目																												
			内科	精神科	神経・内科	呼吸器科	消・胃腸科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	皮膚科	泌尿器科	こう門科	産婦人科	婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	リハビリ科	放射線科	歯科	麻酔科	心療内科	アレルギー	リウマチ科	救急
県立中央病院	鯉渕6528	77-1121	●		●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●		●		●	●	●	●		●				●
県立友部病院	旭町654	77-1151		●	●																								
市立病院	中央1-2-24	77-0034	●						●	●					●														
石本病院	石井2047	72-5245	●			●	●	●		●	●				●	●							●						
菅谷病院	下郷4425-37	45-2172	●				●		●	●	●				●		●												●
立川病院	八雲2-12-14	77-7211	●			●	●	●	●	●	●	●			●	●							●						●
あさひクリニック	旭町108-6	78-5011	●		●	●	●	●	●						●												●		
粟屋医院	笠間303	72-1567	●												●								●						
いけうち医院	笠間1200	72-1105	●						●																				
石橋内科医院	鯉渕6268-102	71-3181	●					●																					
磯医院	稲田2272	74-4790	●		●	●	●	●									●						●				●	●	
梅里クリニック	下郷4468	45-2002	●						●						●												●		
太田皮フ科	笠間179	72-7777													●														
笠間眼科	笠間4329-2	72-9917																		●									
笠間耳鼻咽喉科	笠間1107-4	73-0111																			●								
笠間中央クリニック	赤坂26-1	73-0875	●																										
神里医院	笠間1256	72-0177	●			●	●	●	●														●	●				●	●
河村医院	笠間223	72-2121	●				●			●	●						●		●					●						
佐藤医院	笠間981-8	72-0032	●			●		●	●																				
下田整形外科	笠間4390-3	73-0858	●								●				●								●						
関外科整形外科医院	笠間1740-4	72-1382								●	●					●							●	●					
高瀬医院	安居1291	45-2140	●				●		●	●																			
てらだ内科消化器科	東平3-1-21	70-5500	●				●																						
ともべ皮膚科	鯉渕6267-78	70-5181													●														
ねもとクリニック	大田町215-13	77-7011	●				●			●							●						●						
根本産婦人科医院	八雲1-4-21	77-0431	●						●									●											
塙医院	八雲2-4-11	77-0072	●						●														●					●	
原田医院	大田町1-3	77-8883	●					●		●																			
常陸クリニック	旭町472-1	78-5911	●				●	●	●	●	●						●												
本多内科･循環器科医院	福島396	37-8556	●					●																					
武藤医院	平町1635-1	77-6610	●						●							●													
柳橋医院	稲田755	74-2302	●							●	●																		
山本内科小児科医院	東平4-5-34	71-2232	●				●	●	●																				
わたなべ整形外科	鯉渕6266-140	70-5577	●								●	●											●					●	

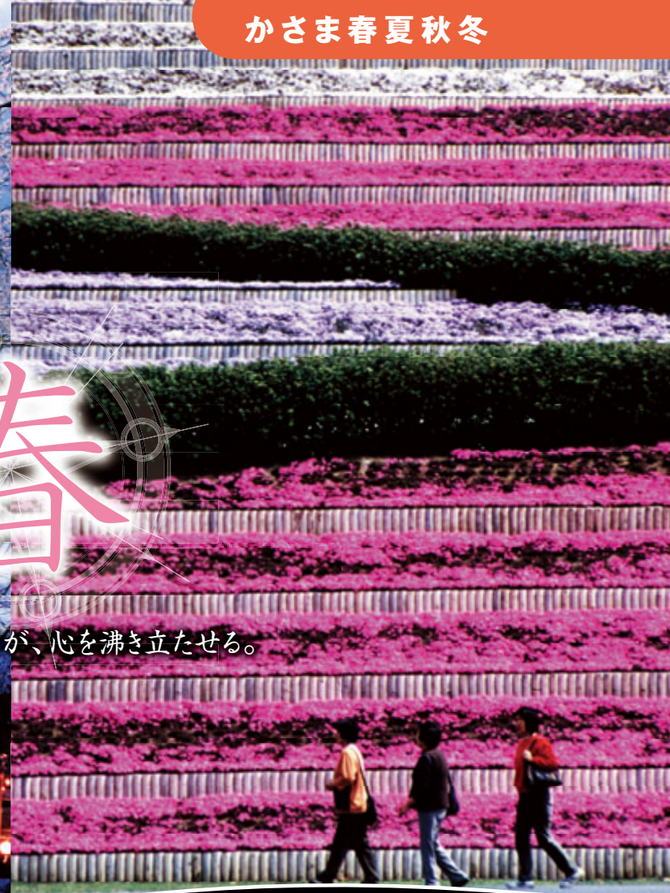
平成19年3月16日現在のデータをもとに作成していますが、若干の変更があることもありますので、ご注意ください。
一部の病院等では科目によっては外来診療日や受付時間を限定している場合がありますので、受診する場合には、確認されることをお勧めします。

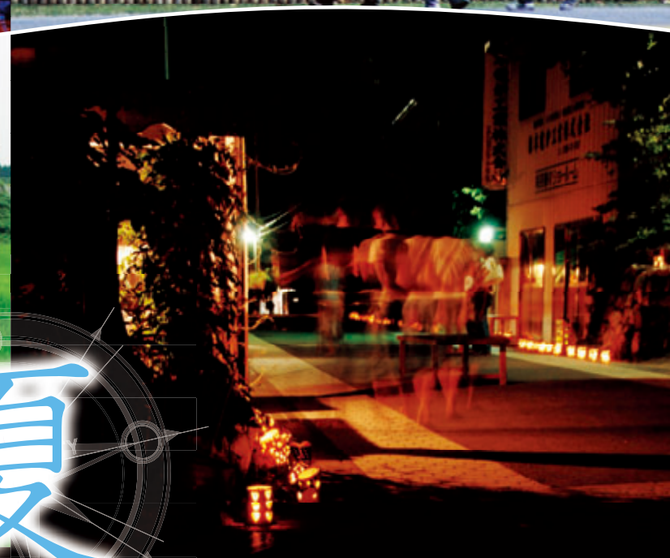
秋

秋の風情豊かな彩りをゆったりと。

春

鮮やかに彩る世界が、心を沸き立たせる。



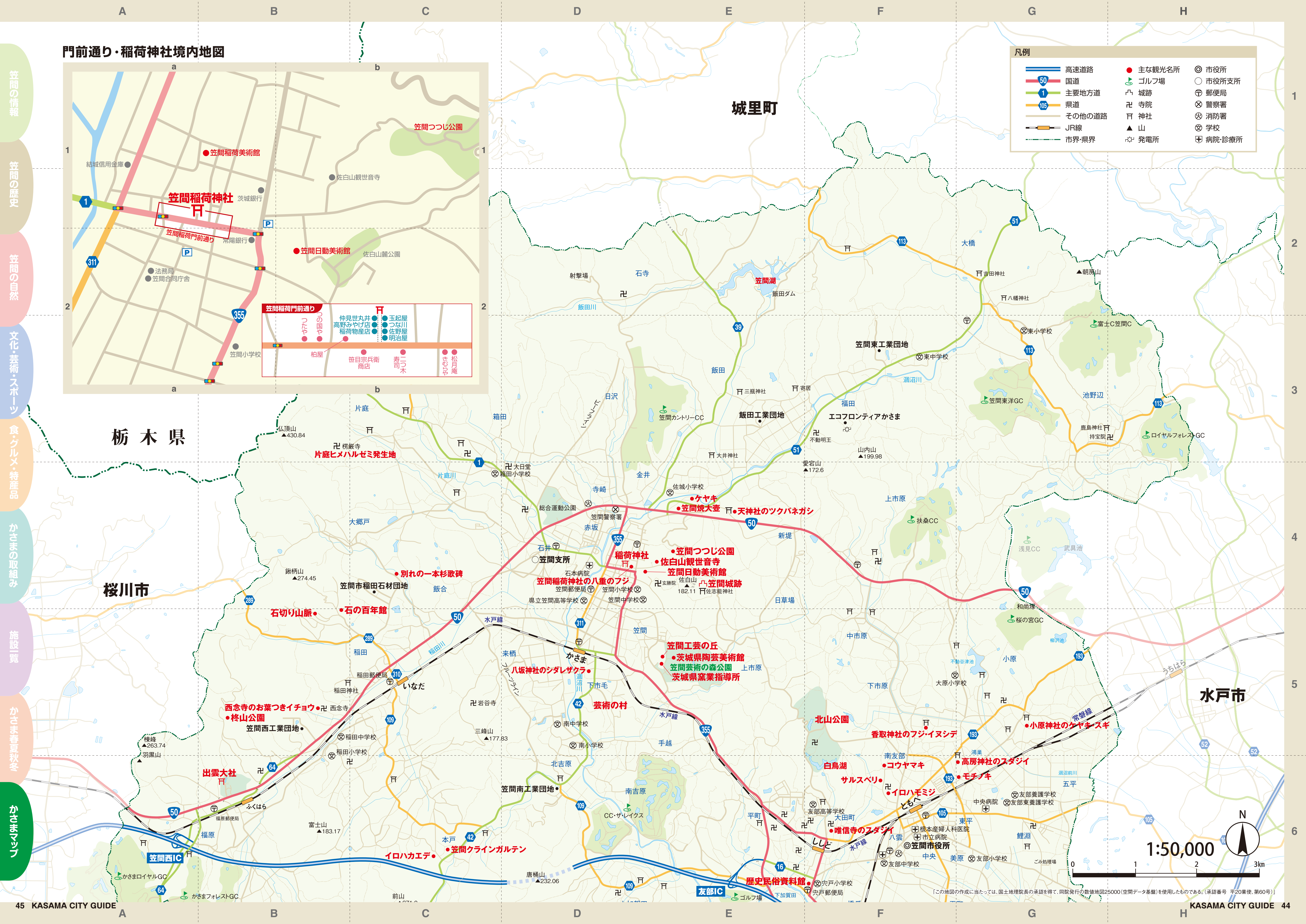


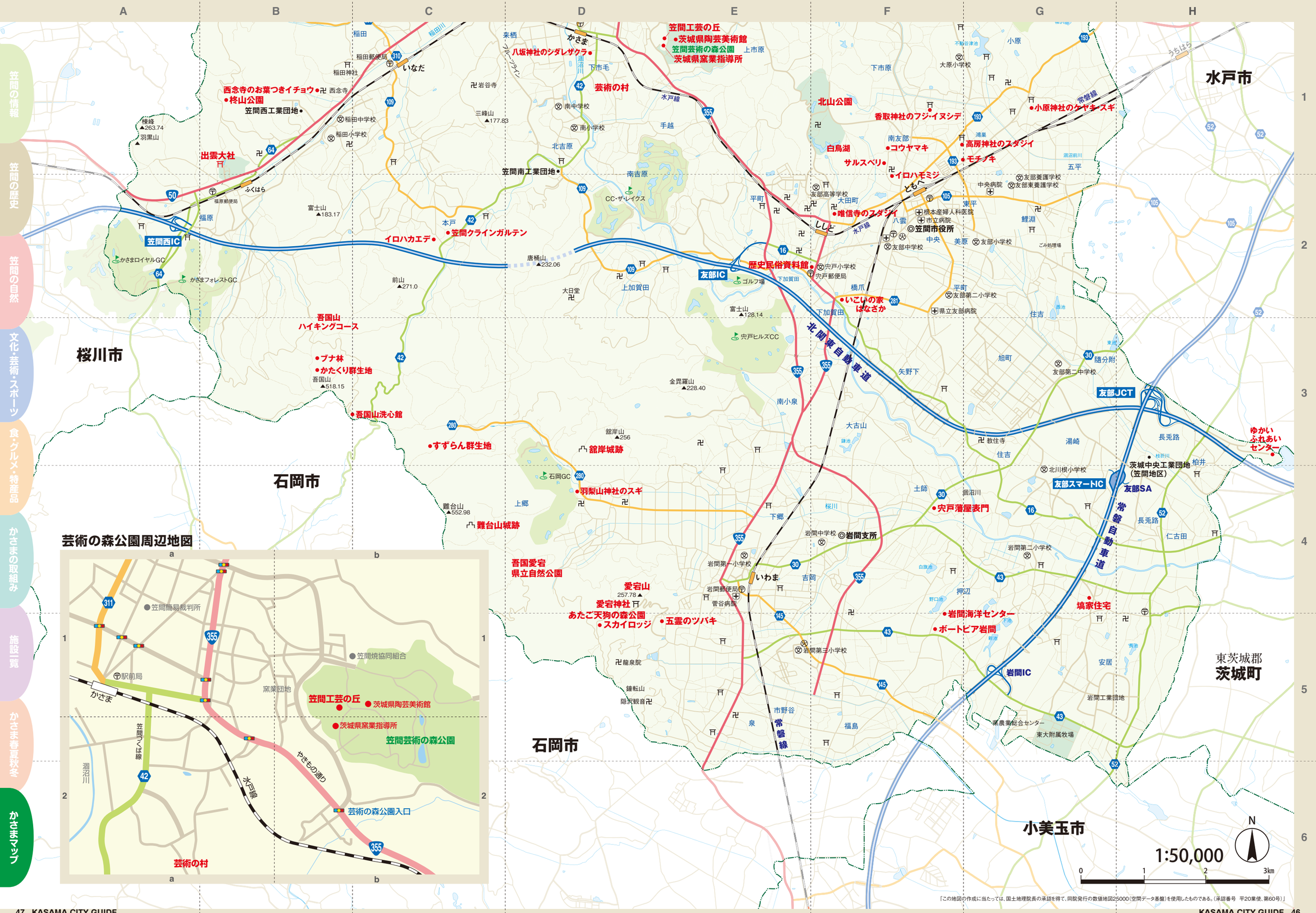
冬

様々なコントラストの景観が美しさを演出。

夏

静と動、光と影の交差するひととき。


門前通り・稲荷神社境内地図
笠間稲荷神社
笠間稲荷美術館
笠間日動美術館
笠間つつじ公園
結城信用金庫
佐白山観世音寺
茨城銀行
常陽銀行
笠間稲荷門前通り
佐白山麓公園
法務局
笠間合同庁舎
笠間小学校
仲見世丸井
高野みやげ店
稲荷物産店
玉起屋
つな川
佐野屋
明治屋
つたや
小の国や
柏屋
笹目宗兵衛商店
寿司 二つ木
きむらや
松月庵
凡例
高速道路
国道
主要地方道
県道
その他の道路
JR線
市界・県界
主な観光名所
ゴルフ場
城跡
寺院
神社
山
発電所
市役所
市役所支所
郵便局
警察署
消防署
学校
病院・診療所
城里町
栃木県
桜川市
水戸市
笠間湖
飯田ダム
笠間東工業団地
飯田工業団地
エコフロンティアかさま
笠間カントリーCC
笠間東洋GC
富士C笠間C
ロイヤルフォレストGC
扶桑CC
浅見CC
桜の宮GC
片庭ヒメハルゼミ発生地
仏頂山 430.84
楞厳寺
ケヤキ
笠間焼大壺
天神社のツクバネガシ
笠間つつじ公園
佐白山観世音寺
笠間日動美術館
稲荷神社
笠間稲荷神社の八重のフジ
笠間城跡
笠間支所
別れの一本杉歌碑
石の百年館
石切り山脈
笠間市稲田石材団地
笠間工芸の丘
茨城県陶芸美術館
笠間芸術の森公園
茨城県窯業指導所
八坂神社のシダレザクラ
芸術の村
西念寺のお葉つきイチョウ
柊山公園
笠間西工業団地
出雲大社
北山公園
香取神社のフジ・イヌシデ
小原神社のケヤキ・スギ
白鳥湖
コウヤマキ
サルスベリ
イロハモミジ
高房神社のスダジイ
モチノキ
唯信寺のスダジイ
笠間南工業団地
イロハカエデ
笠間クラインガルテン
歴史民俗資料館
笠間市役所
笠間西IC
友部IC
かさま
いなだ
ともべ
ししど
1:50,000
「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（空間データ基盤）を使用したものである。（承認番号 平20業使、第60号）」



「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(空間データ基盤)を使用したものである。(承認番号 平20業使、第60号)」

芸術の森公園周辺地図

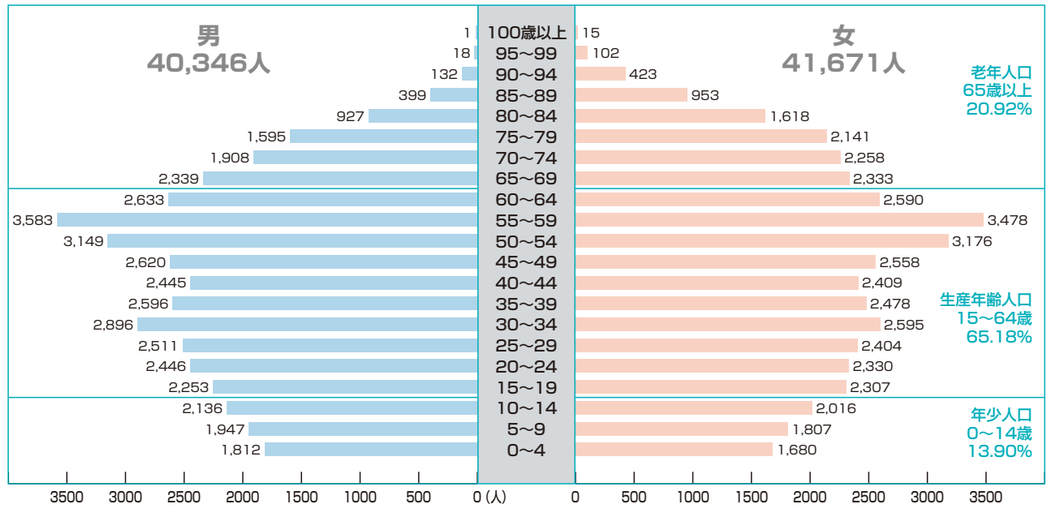
統計資料

人　口

●人口と世帯（住民基本台帳）

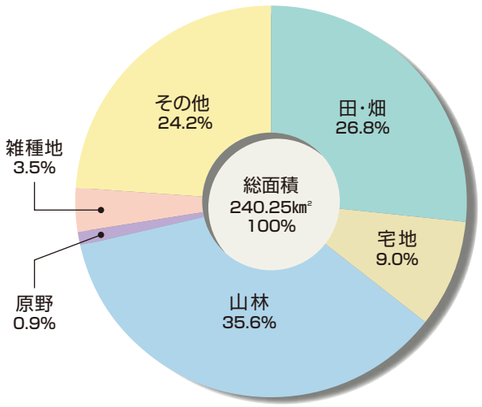
	総数（人）	男（人）	女（人）	世帯数（戸）
平成18年3月31日現在	82,017	40,346	41,671	27,860

●5歳階級別人口のデータ（平成18年3月31日住民基本台帳人口）

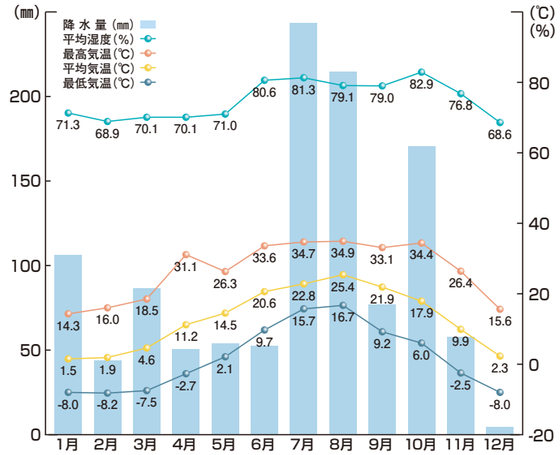


自　然

●地目別土地面積



●平成17年月別気温・湿度・降水量（笠間市消防本部）
年間平均気温 16.7℃　年間総降水量 768.0㎜　年間平均湿度 78.0%



教　育・文　化

●指定文化財数（平成18年4月 教育委員会）

区　分	総　数	有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物
国指定	8	7	—	—	1
県指定	20	16	—	—	4
市指定	107	71	—	3	33

※記念物は名勝・史跡・天然記念物

●学校の状況（平成18年4月 教育委員会）

区　分	学校数（校）	園児・児童・生徒数（人）
幼稚園	2	248
小学校	14	4,645
中学校	7	2,412

編集後記

地域資源発掘隊

このガイドブックは、平成18年7月に発足した「笠間市地域資源発掘隊」が調査してきたものをまとめたものです。

発掘隊は、市内で活動している様々な市民団体や多種多様な地域資源など、地域に埋もれている貴重な財産を、市民の力で調査・発掘することを目的として、各自の興味のある事柄を基に、4班に分かれ、約1年にわたり地域資源の調査活動を行いました。

文化班（1班）
指定文化財にはじまり、市内に眠る歴史遺産や旧江戸街道、笠間にゆかりのある人物等の調査・発掘を行いました。

SKAT班（2班）
笠間の豊かな自然環境に着目し、川や池、山、市の木である「さくら」について、調査・発掘を行いました。

しあわせ班（3班）
生活者の視点からアプローチし、子育てや医療・福祉、ユニバーサルデザインの生活情報や市内で活動するまちづくり団体等の調査・発掘を行いました。

産業班（4班）
地場産業や農産物、特産品について、また、他の班が見逃していた項目を拾い出し、調査・発掘を行いました。

調査は、雨の中で傘を差しながらの調査や真夏の暑い日差しの中でも行い、時には夜遅くまでまとめ作業を行うこともありました。

しかし、メンバーからは「調査を通して、今までは気がつかなかった新しい発見があり、勉強になった」「合併前の旧市町の壁を越えて、新しい仲間ができて良かった」などの声が聞かれ、このガイドブックが完成するに至りました。

この思いがこもったガイドブックにより、笠間の魅力を再認識するとともに、新たな笠間の一面を発見してもらえれば幸いと考えています。

茨城県笠間市 **笠間まるごとガイド**

［ 発行年月 ］
平成20年4月

［ 発行 ］
笠間市市民生活部市民活動課
〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号TEL0296-77-1101
http://www.city.kasama.lg.jp

笠間市役所

笠間市役所（本所）／〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
笠間支所／〒309-1698 茨城県笠間市石井717番地
岩間支所／〒319-0294 茨城県笠間市下郷5140番地

TEL：0296-77-1101 FAX：0296-78-0612

友部・笠間地区内からは……0296（77）1101 または0296（72）1111
岩間地区内からは …… 0299（37）6611